

---

## 資料編

---

- ・資料1：住民、NPO等による地域福祉活動と支援策の現状
- ・資料2：栗東市地域福祉計画策定に関する意識調査結果の概要
- ・資料3：地域懇談会の概要
- ・資料4：地域福祉計画策定委員会委員名簿

資料1：住民、NPO等による地域福祉活動と支援策の現状

1. 地域における福祉サービスの取り組み

ジャンル	主体	報告課名	サービス名	実施団体名	対象地域	生活課題	サービス内容	対象者
高齢者	地域	社協	赤坂ふれあいサロン（ミニサロン含む）	赤坂福祉会	赤坂自治会内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。	年4～5回、赤坂自治会館を利用し、ふれあいサロンを通じて交流を図る。その他に小地域ネットワーク活動で高齢者の見守り、住民全般を対象としパソコンの操作方法を通じて住民交流を図る「パソコンさるん」等を実施。	自治会内の65歳以上高齢者。「パソコンさるん」は自治会員全般対象。
高齢者	団体	社協	ふれあいいきいきサロン	あじさいサークル	上砥山（上向・下向・川南）	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月3回、上砥山公民館を利用し、地域高齢者を中心に交流を図る。	年齢制限無し
高齢者	団体	社協	安養寺東いきいきふれあいサロン	安養寺東自治会	安養寺東自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、安養寺東自治会館を利用し、レクリエーション、茶話会などにより交流を図る。	自治会内の65歳以上高齢者
高齢者、他	地域	社協	いきいきサロン海老川	いきいきサロン海老川	海老川自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、海老川自治会館を利用し、レクリエーション、茶話会などにより交流を図る。	自治会内全住民
子育て支援	地域	社協	子育てサロン	自治会（青少年育成部会）	ルモンタウン自治会内	子育て支援。	月2回（基本は第1月曜、第3土曜）に、コミュニティセンターで外部の活動実践者を招いての学びの場（絵本の読み聞かせ、人形劇、リズム遊び）を提供。他、地域の子育て中の母親と子どもの交流、ふれあい遊びを実施。	地域の子育て中の母親と子ども
高齢者、他	地域	社協	上鉤ネットワーク活動	上鉤自治会	上鉤自治会内	地域における高齢者、障害者等の見守り。	友愛訪問活動。また年3回程度ミニデイサービス実施。	自治会内の高齢者、障害者など
子育て支援	地域	社協	上鉤ふれあい学級	上鉤自治会、老人クラブ	上鉤自治会内	地域における子どもの健全育成	夏休みや冬休み期間に自治会役員や老人クラブの方が地域の子どものみで伝承遊びなどを通じて、子どもとの交流を図る。	自治会内の小学生以下の児童
高齢者	地域	社協	たのしみサロン	上鉤長寿会	上鉤自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、上鉤公民館を利用し、健康体操、茶話会などにより交流を図る。	自治会内の60歳以上の高齢者
高齢者	団体	社協	大橋ふれあいサロン	大橋ふれあいサロン世話人会	大橋自治会内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。	月1回、大橋公民館を利用し、レクリエーション、歌、茶話会などにより交流を図る。	自治会内の60歳以上高齢者

高齢者	地域	市民活動	小栢1区ふれあいサロン	自治会 (福祉推進部会)	小栢1区 (ゆうあいの家)	ふれあい交流の場所提供。引きこもり防止。	月1回(第2水曜日)に、イス体操やゲーム、茶話会などを実施。	自治会内の65歳以上高齢者
高齢者	団体	社協	ふれあいいいきいきサロン	興人団地年輪会	小栢2区	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月2回、興人団地内自治会館を利用し、ボランティア活動を通して交流を図る。	自治会内の高齢者
高齢者	地域	社協	ふれあいサロン	老人クラブ	小栢4区自治会内	高齢化。	月1回(毎月1日)に軽体操や茶話会を自治会館で実施。	地域高齢者
高齢者、他	地域	社協	小野いきいきサロン	小野自治会	小野自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、小野公民館を利用し、レクリエーション、健康体操、歌、茶話会等により交流を図る。	制限無し (自治会員全般)
高齢者	団体	社協	ふれあいいいきいきサロン	ささゆり	金勝地区	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、金勝公民館を利用し、ボランティア活動を通して交流を図る。	制限無し
高齢者	地域	社協	ふれあいいいきいきサロン	四季の家	美之郷自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	手作り品の作製、おしゃべりなどにより、随時交流を図る。	市内の70歳以上高齢者
高齢者、他	地域	社協	下鈎甲ふれあいサロン	下鈎甲自治会	下鈎甲自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	毎週1回、下鈎甲自治会館を利用し、交流を図る。また、メイン活動として、小地域ネットワークとして昼間および終日一人暮らし高齢者の見守り活動を実施。(ふれあいサロンはサブ活動と位置づけ)	制限無し (自治会員全般)
高齢者	地域	社協	ふれあいサロン運台寺	下鈎乙自治会	下鈎乙自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	毎月1回、下鈎乙自治会館等を利用し、交流を図る。	自治会内の高齢者
高齢者、他	地域	社協	下戸山わくわくサロン	下戸山自治会	下戸山自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月2回(内1回は「わくわく・ふれあい喫茶」)、下戸山自治会館を利用し、健康体操、レクリエーション、茶話会などにより交流を図る。	自治会内の65歳以上高齢者
高齢者	地域	社協	新屋敷ふれあいサロン	新屋敷自治会	新屋敷自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	年4回、新屋敷自治会館を利用し、軽体操、レクリエーション、茶話会などにより交流を図る。また、上記年4回のサロンの他に年2回程度、小サロンも実施。	自治会内の高齢者
高齢者	地域	社協	いきいきサロン辻ヶ花	辻自治会内有志	辻自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	年間数回、辻自治会館を利用し、レクリエーション、歌、茶話会などにより交流を図る。	自治会内の70歳以上の高齢者

高齢者	地域	社協	中村おげんきサロン	中村自治会内の健康推進員、女性有志	中村自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	年4～5回、中村自治会館を利用し、交流を図る。	自治会内の高齢者
高齢者	地域	社協	いきいき教室	西浦自治会	西浦自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、西浦自治会館を利用し、指体操、軽体操、レクリエーション、茶話会などにより交流を図る。	自治会内の60歳以上高齢者。
高齢者、他	地域	社協	サロン・ドゥ・西浦	西浦自治会	西浦自治会内	地域においての高齢者や住民交流の機会、社会参加の機会提供。	毎週月曜日と第3土曜日、西浦自治会館を利用し、軽食をとりながら交流を図る。	制限無し（自治会員全般）
高齢者、他	地域	社協	ふれあいと憩いのサロンのじり	野尻自治会	野尻自治会内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。また、マンション等の増加で住民交流の機会が少ない。	毎月1回、野尻自治会館を利用し、交流を図る。	自治会員全般
高齢者	地域	社協	コミサロン日の出	日の出町自治会	日の出町自治会内	地域においての高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月2回（内1回は交流喫茶）、日の出町集会所を利用し、レクリエーション、軽体操、歌、茶話会などにより交流を図る。	自治会内の概ね60歳以上高齢者
高齢者	地域	社協	ふれあいいいきいきサロン	和楽会	平葉自治会内	地域においての住民交流、高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、平葉自治会館を利用し、軽体操、レクリエーション、歌などにより交流を図る。	自治会員全般
高齢者	地域	市民活動	福祉サロンえのきの会	下鉤糠田井自治会	下鉤糠田井自治会内（下鉤糠田井公民館）	健康維持、閉じこもり予防、ふれあいの場の提供。	月1回（毎月10日前後）、歌や軽体操、お花見、交通安全教室、手芸、カルタなどを実施。	自治会内の65歳以上の高齢者
高齢者	地域	市民活動	中沢サロン	中沢自治会	中沢自治会内（中沢公民館）	地域交流の場の提供。	月1回（第2金曜日）に、健康リズム体操、手作りゲーム、茶話会などを実施。	自治会内の65歳以上の高齢者
高齢者	地域	社協	友愛訪問	自治会（福祉委員会）	安養寺西自治会内	高齢化。	年間随時と年末に友愛訪問の実施。	地域の80歳以上の高齢者
高齢者	地域	市民活動	梅ノ木ふれあいいいきいきサロン	運営委員会	六地藏自治会（六地藏自治会館）	高齢化による閉じこもり。	真夏、農繁期を除く年11回開催。内容は、健康軽体操、お喋り、ビデオ、楽しい食事など。	制限無し（自治会員全般）
高齢者	地域	市民活動	雨丸サロン	自治会	雨丸自治会内（雨丸公民館）	高齢化による閉じこもり、交流の場の減少。	月1回（第1月曜日の午後）、茶話会を実施。	地域の60歳以上の高齢者
高齢者	地域	社協	ふれあいサロン	老人クラブ	伊勢落自治会内	高齢化。	月1回（毎月10日）に軽体操、レクリエーション、茶話会などを自治会館で実施。	地域高齢者

高齢者	地域	市民活動	伊勢落いきいきサロン	伊勢落長寿クラブ	伊勢落自治会内（伊勢落会館）	生きがい活動の支援。	月1回、軽体操、ゲーム、茶話会、講演会（安全、健康など）などを実施。	地域住民の長寿クラブの会員
高齢者	地域	市民活動	手原ふれあいサロン	手原自治会	手原自治会内（手原赤坂会館）	高齢者の居場所づくり。	毎月、ふれあい茶話会を実施。その他、健康講座、生きがい再発見、おしゃべり時間などを実施し、交流を図る。	制限無し（自治会員全般）
高齢者	地域	市民活動	ふれあい喫茶	縷自治会	縷自治会内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。	月1回、縷自治会館を利用し、軽食をとりながら交流を図る。	自治会内の65歳以上高齢者。
高齢者	地域	市民活動	ふれあいいいきいきサロン	白ゆり会	リーデンススクエア内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。	月1回、リーデンススクエア栗東集会所を利用し、体を動かし交流を図る。	リーデンススクエア内の65歳以上高齢者。
高齢者	地域	市民活動	ふれあいいいきいきサロン	四季の家	市内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。	季節ごとの自然を楽しみながら、随時交流を図る。	市内の65歳以上高齢者。
高齢者	地域	市民活動	目川住宅“健康サロン”	目川住宅“健康サロン”	市内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。	月2回、目川住宅自治会館を利用し、体を動かしながら交流を図る。	制限なし。
高齢者	地域	社協	ボランティア給食「大宝」	大宝学区地振興協議会	大宝学区内	学区内の70歳以上の独居高齢者、夫婦の方の安否確認と交流を深める。	毎週水曜日にボランティアによる手作り弁当を民生委員児童委員の友愛訪問でお届けする。	70歳以上の一人暮らしの高齢者
高齢者	地域	社協	治田学区、給食サービス	調理グループ「キャロット」など	治田学区内	学区内の65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者世帯で本人が希望する方の安否確認と交流を深める。	毎週水曜日にボランティアによる手作り弁当で、学区地域振興協議会役員や民生委員児童委員の友愛訪問でお届けする。	学区内の65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者世帯で本人が希望する方
高齢者	地域	社協	葉山東学区、給食サービス	葉山東福祉の会、葉山東学区地区振興協議会	葉山東学区内	学区内の65歳以上の一人暮らしの高齢者の安否確認等。	毎週水曜日の昼食を配食。調理、配送等を葉山東福祉の会会員、学区地域振興協議会役員等を実施。	学区内の65歳以上の一人暮らしの高齢者
健康づくり	団体	健康増進課	地域運動教室後の自主活動	健康推進員	中村・平葉・ニューハイツ・山入・下戸山・上砥山	身近で気軽に仲間と運動できる環境づくり。	健康運動指導士をまねいての体操。地域活動の一部に運動を取り入れる。	地区住民

## 2. 福祉団体・NPO等における福祉サービスの取り組み

ジャンル	主体	報告課名	サービス名	実施団体名	対象地域	生活課題	サービス内容	対象者
精神障害者	市施策	家庭・障害	精神障害者サロン事業	「歩」委託	主として湖南管内（全県）	精神障害者回復者の仲間づくりや交流の場が少ない。	毎週木曜日にサロン。指導員、協力員の助言をもとに、自主運営とし、自立や社会性を高める話し合いや、レクリエーション活動を実施。	主として、湖南管内に在住（全県）する精神障害者

健康づくり	団体	健康増進課	生活習慣病教室自主活動グループ	生活習慣病予防グループ 人生いきいきグループ	市内全域	同じ疾患をもつ人どうしの交流と学習を通して健康に暮らす	市内ウォーキング・調理実習・体操・勉強会	生活習慣病教室OB
心身障害者	団体	市民活動	在宅訪問カットサービス	NPOカットさん	県内	県内の体が不自由な方は、理美容所を利用することができない。	県内の体が不自由な方の家を訪問し、理美容を利用いただく。	県内の体が不自由な方で在宅訪問カットサービスを希望される方。
高齢者	団体	市民活動	ふれあいいいきサロン	あじさいサークル	市内	地域においても高齢者の外出機会、社会参加の機会が少ない。	月3回、上砥山公民館を利用し、老若男女仲良くひとときを過ごす。	制限なし。
心身障害者	団体	市民活動	拡大写本	クローバ	市内	弱視者は日常生活において情報が入手しにくい。	ボランティア・市民活動支援センター内で公民館だよりや図書の本、リクエストの本など読みにくい文字を大きくして読みやすく製本し、弱視者に利用いただく。	市内の弱視の方で拡大写本を希望される方。
高齢者	団体	市民活動	日曜大工	ささなみ会	市内	単独老人は日常生活において修繕等ができない。	単独老人の生活を支えるため、段差の解消、手すりの設置など業者が引き受けてくれない改善を行い、利用いただく。	単独老人で日曜大工を希望される方。
心身障害者	団体	市民活動	要約筆記	サンサン	市内	聴覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	OHPやノートを使用して、会議や講演会等の内容を要約し、情報を伝える。	市内の聴覚障害者の方で拡大写本を希望される方。
子育て支援	市施策	家庭・障害	障害児サマーホリデーサービス事業	市(サマーホリデー親の会に委託)	市内	夏期休暇期間中においては、障害児のそれまでの規則正しい生活習慣が崩れ、精神的な安定がなくなる。家庭での負担が大きい。	夏期休暇期間中の15日を、障害者福祉センターや養護学校などでプールを使用して機能訓練や、創作活動をするなどの療育をし、障害児の自立を促進する。ボランティアとの交流を深め、有効な余暇時間の活用を図る。	市内に住所を有する小学校並びに中学校の障害児学級及び養護学校に在籍する障害児。
子育て支援	市施策	家庭・障害	障害児オータム・ウィンター・スプリングホリデーサービス事業	障害児サマーホリデーサービス事業親の会	市内	サマーホリデーに同じ。	もちつき大会やクリスマス会、宿泊研修を実施し、自立促進するとともに地域住民との交流を図る。	サマーホリデーに同じ
高齢者、他	地域	社協	ふれあい喫茶	生協ボランティア	縋自治会など	地域においても住民、高齢者の外出機会、社会参加の機会提供。	月1回、縋自治会館を利用し、軽食をとりながら交流を図る。	制限無し
心身障害者	団体	市民活動	朗読	たんぼぼ	市内	視覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	広報「りっとう」、図書館の本等を対面朗読やテープに音訳し、視覚障害者に利用いただく。	市内の視覚障害者の方で朗読を希望される方。
心身障害者	団体	市民活動	手話通訳	花	市内	聴覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	月1回、中央公民館を利用し、楽しみながら手話を学ぶ。	聴覚障害者の方で手話通訳を希望される方。

心身障害者	団体	市民活動	手話通訳	栗東手話サークル	市内	聴覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	聾話学校の寄宿舎生徒さんと共に、楽しみながら手話を学ぶ。	聴覚障害者の方で手話通訳を希望される方。
心身障害者	団体	市民活動	手話通訳	ハンズメイト	市内	聴覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	毎週1回、楽しみながら手話を学び、聴覚障害者との交流を図る。	聴覚障害者の方で手話通訳を希望される方。
心身障害者	団体	市民活動	手話通訳	手と手	市内	聴覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	自治会の会議や講演会、病院等で手話通訳を行い、視覚障害者に利用いただく。	聴覚障害者の方で手話通訳を希望される方。
健康づくり	団体	健康増進課	健康体操教室 後自主活動グループ	健康体操教室 後自主活動グループ	市内全域	仲間どうしの相互交流による運動の継続	健康体操による運動の実践と交流。 場所：なごやかセンター	健康体操教室参加者他。
精神障害者	団体	市民活動	栗東サロン 「歩」	滋賀メンタル 友の会	市内	精神保健に関心を持つ人や心病む人などが自分らしく地域で生きていく。	毎週1回活動。研修会やサロン、ボランティア講座に他府県との交流会など。	精神保健に関心を持つ人や心病む人とその家族など。
心身障害者	団体	市民活動	在宅訪問カットサービス	滋賀県理容生活衛生同業組合 草津栗東支部	隣接する市町村	県内の体が不自由な方は、理美容所を利用することができない。	県内の体が不自由な方の家を訪問し、理美容を利用いただく。	県内の体が不自由な方で在宅訪問カットサービスを希望される方。
心身障害者	団体	市民活動	点字翻訳	点訳はるた	市内	視覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	「公民館だより」・「地振協だより」等を点訳し、視覚障害者に利用いただく。	市内の視覚障害者の方で点字翻訳を希望される方。
心身障害者	団体	市民活動	点字翻訳	つくし	市内	視覚障害者は日常生活において情報が入手しにくい。	広報「りっとう」・「栗東ふくし」等を点訳し、視覚障害者に利用いただく。	市内の視覚障害者の方で点字翻訳を希望される方。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	巴会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望される場所。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	白菊会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望される場所。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	睦会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望される場所。

社会福祉	団体	市民活動	福祉のまちづくり	野の花会	市内	障害者、高齢者は日常生活において、道路や公共施設の利用時にバリアが多く利用しにくい。	市内の道路や公共施設の利用しにくい箇所を調査して、改善を求める提言をする。	障害者、高齢者、妊婦。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	千邦会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	間宮会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	葉山江州音頭同好会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	檜扇会栗東	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	櫻乃会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	喜楽会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	栗東迷術会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	スイートまるん	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。



施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	さつき会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	こんぜ桃源郷	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	あすなる会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	かみの一座	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
施設訪問	団体	市民活動	施設訪問サービス	おうみ富士なつメロ同好会	県内	障害者、高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、生活の変化も少ない。	市内の福祉施設を訪問し、趣味活動を活かした伝統的な文化・芸能を提供し、リハビリの手伝いをする。	県内の福祉施設、自治会サロン等で希望されるところ。
高齢者	団体	市民活動	見守り安否確認	栗東高校ドルフィン	市内	高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、情報が入手できない。	放課後手作りのおやつを作り、単独老人を訪問。話し相手、安否確認など。	市内の70才以上の一人暮らし老人で訪問を希望される方。
高齢者	団体	市民活動	見守り安否確認	民生児童委員ボランティアの会	市内	高齢者は日常生活において外出の機会が少なく、情報が入手できない。	高齢者の日常生活を支えるために、外出時に車椅子介助や話し相手、安否確認をして見守る。	市内の一人暮らし又は高齢者夫婦。
心身障害者	団体	市民活動	自助具	アルファ工房	隣接する市町村	身体の不自由な方は日常生活が困難である。	身体の不自由な方の生活を支えるための用具（自助具）を製作し利用いただく。	身体の不自由な方で自助具を希望される方。

### 3. 社会参加への支援

ジャンル	主体	報告課名	サービス名	実施団体名	対象地域	生活課題	サービス内容	対象者
心身障害者	市施策	家庭・障害	健康管理促進費助成	市	市内	重度心身障害児(者)の通院等の交通費の財政圧迫。	重度心身障害児(者)に対し、健康の増進および社会参加を図るため、タクシー料金、自動車燃料費の一部を助成する。	市内在住の重度心身障害児(者)
高齢者	市施策	長寿福祉課	高齢者乗車券交付事業	市	市内	経済的負担を抑えた高齢者の外出(移動)支援を受けたい。	市内乗り入れの路線バス・くりちゃんバスで利用可能な乗車券を交付(最高14,400円相当/年)	居住要件1年以上で満70歳(70歳の誕生日の翌月を迎えた方)以上の方
高齢者	市施策	長寿福祉課	福祉タクシー運賃助成券交付事業	市	市内	家族送迎やバス利用が無理な状態であり、タクシーを利用しなければ定期通院ができない。経済的に余裕がないので援助して欲しい。	申請に基づいて対象者に高齢者福祉タクシー助成対象者証を発行するとともに、指定のタクシー会社で利用可能な助成券を交付(最高24,000円相当/年)	要介護1~5の認定を受けているひとり暮らしまたは高齢者世帯に属する方のうち、通院のために乗車・降車の介護を要し、かつ交通手段をタクシーに依存している低所得高齢者

### 4. 社会福祉協議会による福祉サービスの取り組み

ジャンル	主体	報告課名	サービス名	実施団体名	対象地域	生活課題	サービス内容	対象者
社会福祉	社協	社協	地域福祉権利擁護事業	社会福祉協議会	市内	認知症高齢者、知的障害・精神障害のある方、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの家族等で判断能力が不十分な方で日常生活上の悩み(福祉サービスの利用、金銭管理等)をかかえておられるケースがある。	福祉サービスの利用援助、日常の金銭の管理、通帳・証書・印鑑等の預かり等を実施。 料金：福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス 1,000円/回 書類預かりサービス 2個以下1,000円/年、3個以上2,000円/年 なお、生活保護世帯、住民税非課税世帯は無料	市民

社会福祉	社協	社協	生活福祉資金貸付事業	県社会福祉協議会が実施主体で、各市町社会福祉協議会が窓口	市内	低所得世帯等の生業費、就学費などの支援。	市内に1年以上居住の低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯等を対象に、申請書類を市社協及び県社協の審査委員会に諮り貸付の可否を決定。連帯保証人1名が必要。	市内に1年以上居住の低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯等を対象
社会福祉	社協	社協	離職者支援資金貸付事業	県社会福祉協議会が実施主体で、各市町社会福祉協議会が窓口	市内	経済不況などにより失業後、求職活動を行っているが、再就職までの生活資金の支援。	市内に居住で、生計中心者の失業によって生計の維持が困難になり、求職活動を行っている世帯を対象に、申請書類を市社協及び県社協の審査委員会に諮り貸付の可否を決定。連帯保証人1名が必要。	市内に居住で、生計中心者の失業によって生計の維持が困難になった世帯。なお、求職活動を行っていることが条件。
社会福祉	社協	社協	小口福祉資金貸付事業	社会福祉協議会	市内	低所得世帯の緊急な出費等による経済的自立	市内に1年以上居住の低所得世帯を対象に、申請書類を審査委員会に諮り貸付の可否を決定。上限10万円で、市内に1年以上居住の連帯保証人1名が必要。	市内に1年以上居住の低所得世帯を対象
子育て支援	市施策	幼児課	学童保育所	公設民営...指定管理者(9団体) 民設民営...(2団体)	市内	児童数に応じた保育面積の確保	放課後に、保護者に代わって保育を行い、その健全な育成を図る。	保護者が就労等で監護がつけられない小学生(主に1~3年生)
社会福祉	社協	社協	日常生活用具の貸出(車椅子)	社会福祉協議会	市内	けがによる通院、冠婚葬祭など短期間の外出など、被介護者の外出。	日常生活に必要な用具(車椅子)を貸し出し(原則、要介護認定を受けられた方以外を対象)する事により、介護の労をねぎらい在宅福祉の向上に努める。	原則、要介護認定を受けられた方以外を対象に比較的短期間の外出機会(けがによる通院、冠婚葬祭など短期間の外出など)に貸出。
社会福祉	社協	社協	ひとり親家庭家事援助派遣事業	社会福祉協議会(市受託)	市内	ひとり親家庭の家事援助	ひとり親家庭への家事援助として、ヘルパーを派遣。	市内に居住のひとり親家庭
精神障害者	市施策	社協	精神障害者居宅生活支援事業	ホームヘルプサービス:栗東市社協、 凧、ふくろうの家 ショートステイ:歩人グループホーム	市内	社会復帰および自立支援	生居宅介護等事業(ホームヘルプサービス) 短期入所事業(ショートステイ) 地域生活援助事業(グループホーム)	精神障害者: ホームヘルプは特に障害を事由とする年金受給者または手帳所持者。

子育て支援	市施策	家庭・障害	障害児地域活動支援事業	市(栗東元気玉クラブに委託)	市内	障害児の放課後及び土曜日の活動場所がなかった。地域住民との交流がない。	障害児が月～金曜日、及び土曜日を地域活動施設や周辺の施設で過ごすことにより、健全な療育をし、また地域住民との交流を深め、理解を得る。	市内に住所を有する小学校並びに中学校級の障害児学級及び養護学校に在籍する障害児
高齢者	市施策	ひだまりの家	隣保館デイサービス事業(生きがいデイサービス事業)	市(社協委託)	市内全域	部落差別撤廃のための啓発を受ける機会が少ない。被差別部落と周辺地域の高齢者の交流機会が少ない。また、生きがいを高め介護予防をはかる機会が少ない。	地域総合センター「ひだまりの家」において、送迎・健康チェック・入浴・食事・レクリエーション・健康体操など、生きがい活動や介護予防活動を行う。	原則として介護保険認定に至らない概ね65歳以上の高齢者。
高齢者	社協	社協	給食サービス事業	社会福祉協議会	市内(治田学区・大宝学区を除く)	身体の疾病等により日常生活を営むのに支障があり、また地域で孤立しがちであり、給食サービスを必要としている。	友愛訪問を兼ねて、毎週水曜日の昼食弁当をボランティアが調理し、協力員が利用者宅まで届ける。(利用者負担:1食100円)	概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯等
高齢者	市施策	社協	老人福祉センター管理運営	社会福祉協議会(指定管理)なごやかセンター・住民憩の家・やすらぎの家・ゆうあいの家	市内	一人暮らし・夫婦世帯、虚弱な高齢者が閉じこもりがちであり、生きがい健康づくりの場や情報収集の機会が少ない。	巡回バスによる送迎・健康体操・各種講座・カラオケ・レクリエーション等。	比較的健康的な高齢者
高齢者	市施策	社協	紙おむつ給付事業	社会福祉協議会(市受託)	市内	在宅で寝たきりや認知症等、介護が必要な高齢者で常時紙おむつを必要としている。	委託業者が月1回、1銘柄の紙おむつを配送協力員宅に配達し、協力員は利用者宅に友愛訪問を兼ねて配達する。(所得制限有)	要介護認定が要支援以上で市内の在宅生活の方。
見守り	市施策	社協	緊急通報電話運営業務	社会福祉協議会(市受託)	市内	身体的・精神的あるいは健康面に問題があり、独居又は高齢者のみの生活で緊急時の対応に不安がある。	緊急時に備え緊急通報システムを給付し、「緊急」のボタンを押すと湖南広域行政組合消防本部に通報される。(所得により自己負担有)	概ね65歳以上の市内在住の方。ひとり暮らし高齢者世帯(昼間独居を含む)
心身障害者	市施策	家庭・障害	身体障害者デイサービス	社会福祉協議会(委託)	市内	身体障害者の日中活動の場の不足。身体障害者デイサービスの施設不足。	自立支援法による食事サービス、特殊入浴、機能訓練、作業・活動。	市内在住の、身体障害者手帳保持者で、自立支援法による申請をした者。

心身障害者	市施策	社協	身体障害者デイサービス事業	社会福祉協議会・身体障害者デイサービスセンター（なごやかセンター）	市内	身体障害者に対する外出及び社会参加の機会が少なく、社会的孤立感がある。重度の身体障害者が入浴できる施設が少ない。	送迎、入浴、食事サービスやレクリエーション、創作的活動等を行い心身機能の維持、社会的孤立感の解消、自立支援を図る。	65歳未満の身体障害者
高齢者	社協	社協	カットサービス事業	滋賀県理容生活衛生同業組合草津栗東支部（社協と事業契約を締結）	市内	自力または家族の付き添いがあっても理容店に行けない。	年2回/人、理髪業者が自宅に出向き理髪サービスを実施。 4,000千円/回負担（低所得者に対し全額補助）	ねたきり高齢者・重度身体障害者でかつ低所得世帯

## 5. 地域ボランティアの養成

ジャンル	主体	報告課名	サービス名	実施団体名	対象地域	生活課題	サービス内容	対象者
心身障害者	市施策	家庭・障害	視覚障害者生活行動訓練	社会福祉協議会（委託）	市内	視覚障害者の社会参加促進 ガイドヘルパーの技術不足	視覚障害者とガイドヘルパーと一緒に訓練をおこなうことにより、障害者の社会参加促進を促し、ガイドヘルパーの技術向上が望める。	視覚障害者・ガイドヘルパー
心身障害者	市施策	家庭・障害	手話入門講座	滋賀県聴覚障害者福祉協会（委託）	市内	聴覚障害者の社会参加の促進 手話通訳者の不足	手話講座を開催することによって、日常生活の簡単な手話を習得することができ、聴覚障害者とのコミュニケーションがとれ、聴覚障害者の社会参加の促進が図れる。	市内在住・在勤者

## 6. その他、相談・支援事業

ジャンル	主体	報告課名	サービス名	実施団体名	対象地域	生活課題	サービス内容	対象者
社会福祉	市施策	福祉事務所	各種福祉相談・福祉給付	栗東市福祉事務所	市内	低所得者、高齢者、障害者、児童や一人親世帯など社会的弱者の自立した生活のため支援が必要である。	自立した生活を送るための各種福祉に関する相談・指導や各種福祉施策の適用など。	市民

社会福祉	社協	社協	小地域福祉活動助成金交付事業	社会福祉協議会	市内	小地域でのふれあいサロン等、小地域福祉活動実施にかかる財源確保	小地域福祉活動を展開する地域振興協議会、自治会等を対象に、ふれあいサロン等の小地域福祉活動を継続的に展開、あるいは今後継続性、活動の拡充があると見込まれるものを対象とする。（現状では高齢者主体のものを対象として助成）	小地域福祉活動を展開する地域振興協議会、自治会等
社会福祉	社協	社協	心配ごと相談	社会福祉協議会	市内	生活環境の複雑化などにより、法的な専門的相談が増加している。	相談所の開設(いずれも、なごやかセンターで開設) ・心配ごと相談 毎月10日、20日 9時～12時(10日は弁護士も対応) ・法律相談 毎月第4木曜日 9時30分～12時(弁護士が対応、事前予約制) ・税金相談 毎月第2水曜日 10時～12時(税理士が対応、事前予約制)	原則市民
社会福祉	社協	社協	専門相談	社会福祉協議会	市内	(心配ごと相談所に含む)		
社会福祉	市施策	人権政策	人権いろいろ相談	人権擁護委員・人権擁護推進員・人権政策課	原則市内	社会の複雑化傾向もあり、人権に係わる心配事や相談が増加しつつある。	人権に関する一般相談・人権に係るそれぞれの専門相談機関の紹介や案内。	原則市民
社会福祉	社協	社協	子育て支援事業	社会福祉協議会	市内	市内の子育て支援の推進事業に取り組む団体、ボランティアグループの財源確保	市内における子育て支援の推進を目的に取り組む団体、ボランティアグループの活動支援として経費の助成を行う。	市内において活動する子育て支援を目的に取り組むボランティアグループ・団体(法人格のないもの)
子育て支援	市施策	幼児課	子育て支援センター	子育て支援センター(大宝東児童館内・治田西カナリヤ第三保育園内)	市内	家庭、家族、地域の仕組みや変化により子育て負担の増大と子育て家庭の孤立化、情報の氾濫による育児不安を感じる保護者が多い。	・育児不安についての相談指導 ・子育てサ・クルの育成、支援 ・子育て情報の提供	地域の子育て家庭の保護者や児童
子育て支援	市施策	家庭・障害	家庭児童相談	市	市内	児童虐待・DVの急増 母子家庭の急増	児童・母子家庭等の相談業務 ・電話相談551-0300 ・面接相談 母子家庭の自立支援	市民

子育て支援	市施策	家庭・障害	訪問指導	市	市内	子育てに悩める親の増加	育児相談・訪問指導 554-6103	市民
子育て支援	市施策	健康増進課	各種教室（子育て体験教室・親子教室・健康教育）	市	市内	妊娠、出産、子育てについて、特に初めての場合、知らないことが多い。そのため、いろいろと不安を持つ。	妊娠、出産、子育てについての学習や体験によって、見通しをもつことで不安を軽減。同じ人との交流を持つことで、仲間づくりを行える場の提供。 場所：なごやかセンター等	市民
健康づくり	市施策	健康増進課	健康相談	市	市内	健康に関する個人の状況にあった生活習慣改善等への支援。	保健師、栄養士による個別相談（生活習慣病相談、禁煙相談、栄養相談、認知症相談） 場所：なごやかセンター	市民
子育て支援	市施策	健康増進課	新生児・妊産婦訪問 乳幼児訪問 健康相談	市	市内	核家族化が進み、身近に相談できる人が少ない。	希望及び必要に応じ、訪問（助産師・保健師）が訪問。 来所（定例）及び電話（随時）により相談ができる。	市民
子育て支援	市施策	健康増進課	発達相談事業	市	市内	子どもは成長発達をしていく中で、種々の発達上の課題がある場合、専門的な相談が必要。	種々の発達上の課題がある場合、専門的な相談を行う。 電話相談：随時 個別相談：要予約 場所：なごやかセンター	市民
高齢者	市施策	長寿福祉課	地域包括支援センター	市	市内	介護保険・保健・医療・福祉サービスなどを有効に活用して、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けたい。	総合的な介護や福祉に関する相談、介護予防（新予防給付・地域支援事業）のケアマネジメント、ケアマネジャーへの支援やネットワークづくり、高齢者に対する虐待の防止と権利擁護事業などを行い、高齢者の生活を総合的に支援する。	
子育て支援	市施策	幼児課	児童館	児童館（9館）	市内	子育てに関わる人達の交流の場と児童が安心して遊べる場を確保することが必要。	健全な遊び場や機会を提供する。0～3歳児対象の親子ふれあい活動や地域の方々、学校等との交流を行う地域活動を実施。	18歳未満のすべての児童
子育て支援	市施策	幼児課	児童ディサービス 心身障害児通園事業・たんぼぼ教室	たんぼぼ教室	市内	障害のある幼児は認識・言語・運動・コミュニケーションに発達の遅れや偏りがみられ、基本的な生活習慣が未熟である。	・子どもに対しては、生活や遊び等の療育指導を通して個々の子どもの発達課題、生活習慣の獲得に向けて適切に対応する。 ・保護者には、発達の道筋や子どもの障害理解・受容等療育全般に亘って助言等を行う。	市内に住所を有する幼児の内、何らかの障害がある、また将来においてその疑いが認められる学齢前の子ども。

子育て支援	市施策	学校教育課（幼児課）	ことばの教室	治田小学校内ことばの教室  大宝西小学校内ことばの教室	市内（栗東中・葉山中学校区）  市内（栗東西中学校区）	・聴覚及び言語機能やコミュニケーション及び落ち着きがない等、行動面に何らかの課題がある。 ・自分の思いをつまく表現したり伝えたりすることができにくい。	・子どもの年齢や能力、興味に合わせて遊びやゲーム等取り入れながら楽しい雰囲気の中で学ぶ。 ・保護者と共にことば等のコミュニケーション能力を高められるよう考え合う。 ・必要に応じて校園や医療との連携をすすめていく。	・市内に住所を有する4歳児から中学生までの園児、児童、生徒。 ・3歳児においては、教育相談対応。
子育て支援	市施策	幼児課	保育園 幼稚園 幼児園	幼児課	市内	低年齢の受入や延長保育等多様な保育需要への対応（保育園）。	・保護者に代わって保育を目的として、養護と教育を行う。通園している児童の心身の健全な育成を図る。 ・子育て家庭への相談、支援等。	・保護者が働いていたり、病気の状態にある等のため保育に欠ける0歳～5歳児の乳幼児（保育園）。 ・3～5歳児の幼児（幼稚園）。 ・地域の子育て家庭の保護者や乳幼児。
健康づくり	市施策	健康増進課	健康教室	市（団体・地域からの要望により開催も有り）	市内	生活習慣病	なごやかセンター、公民館、地域の集会所等において、健康相談や健康教室の開催。	市民
健康づくり	団体	健康増進課	地域運動教室	健康推進員	市内	身近で気軽に仲間運動できる環境づくり	健康運動指導士をまねいての体操。地域活動の一部に運動を取り入れる。	市民





## 資料 2 : 粟東市地域福祉計画策定に関する意識調査結果の概要

### 1 . 意識調査の概要

- ( 1 ) 調査期間 : 平成 1 7 年 8 月 1 5 日 ~ 3 1 日
- ( 2 ) 調査対象者の抽出方法 : 市内 1 8 歳以上の市民から無作為抽出により 1 , 5 0 0 名
- ( 3 ) 調査方法 : 民生委員・児童委員を調査員として留め置き方式で実施
- ( 4 ) 回収数 ( 回収率 ) : 1 , 0 6 0 名 ( 7 0 . 7 % )

### 2 . 回答者の概要

#### ( 1 ) 市全体

- ・小学校区、性別、年齢、家族構成については概ね全体を把握できるような回答が得られた
- ・ただし女性の割合は 54.2% とやや多く、19 歳以下は 2.1% しかない
- ・回答者の約 7 割は配偶者がいる
- ・要介護者が家庭にいる世帯は 9.2%
- ・健康状態が良くない、あまり良くないという回答は 14.4%
- ・なんらかの職業についているという回答は 58.8%
- ・居住年数が 20 年以上が 56.3% と最も多いが、10 年未満も 27.5%

#### ( 2 ) 地区別

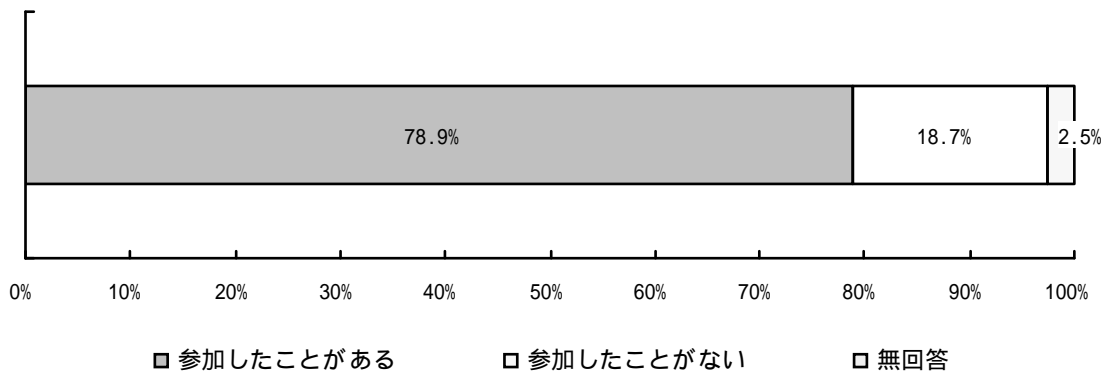
- ・性別に関しては、治田東の女性の回答数の割合が 64.7% で、市平均を 10.2 ポイント上回っている一方、大宝及び大宝西は男性の回答数が女性を上回っている
- ・年齢に関しては、葉山東の 6 0 歳代の回答者数が 19.0% と最も高く市平均を 6.2 ポイント上回っている一方、大宝は最も少なく、7.1% となっている
- ・回答者の家族で要介護者のいる世帯の割合が高いのは金勝、葉山、大宝西で、それぞれ 17.5%、11.6%、11.3% となっている
- ・健康状態があまりよくないという回答が多かったのは金勝 ( 16.7% )、治田東 ( 14.7% ) で、少なかったのは大宝西 ( 6.2% ) と治田西 ( 7.9% )
- ・職業を自営業とする回答が多かったのは、葉山東 ( 16.2% )、葉山 ( 12.4% ) で少なかったのは治田 ( 4.3% )、治田東 ( 4.3% )
- ・居住年数が 20 年以上とする回答が多かったのは、金勝 ( 75.4% )、葉山東 ( 74.3% ) で少なかったのは大宝 ( 36.0% )

### 3. 調査結果の概要

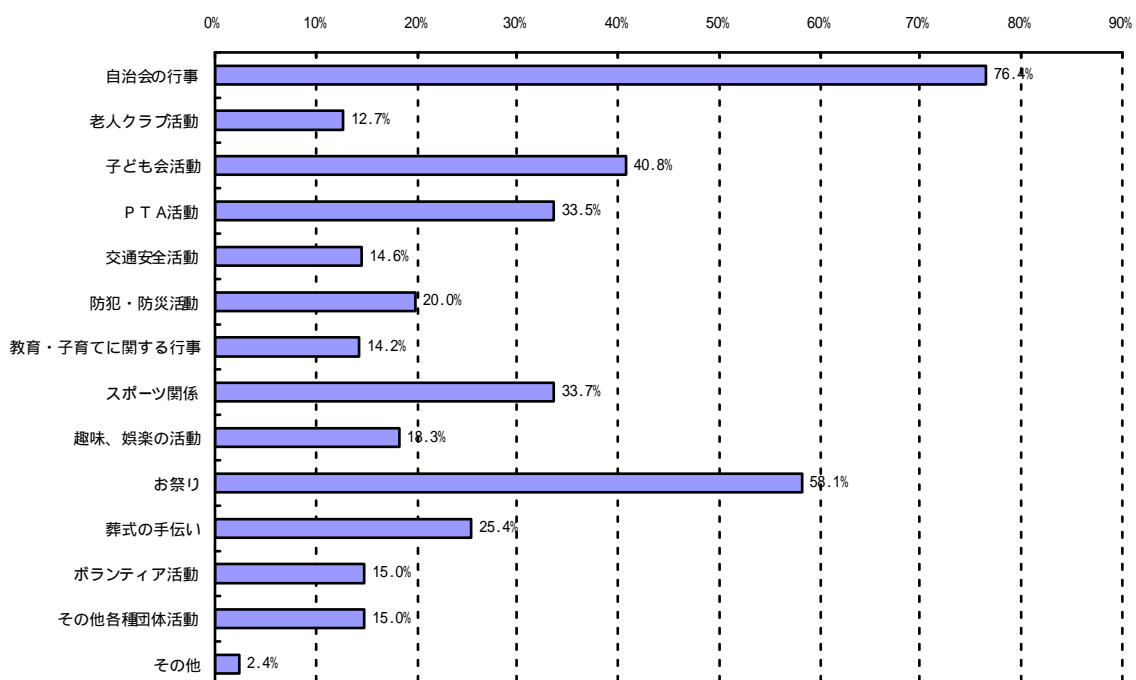
#### Q1 地域活動の参加経験

- ・参加経験の割合は78.9%と高いがイベントへの参加が主体
- ・参加しない理由で最も多いのは「時間的余裕がないから(57.1%)」で、次いで「知らない人ばかりで参加しにくい(31.3%)」となっている
- ・その他の自由記述では、「体の自由がきかない」や「引っ越してきたばかり」という回答が多い
- ・地区別では、「参加したことがない」と回答した割合が比較的高かったのは、治田西(24.6%)、大宝(21.3%)、大宝西(20.6%)となっている

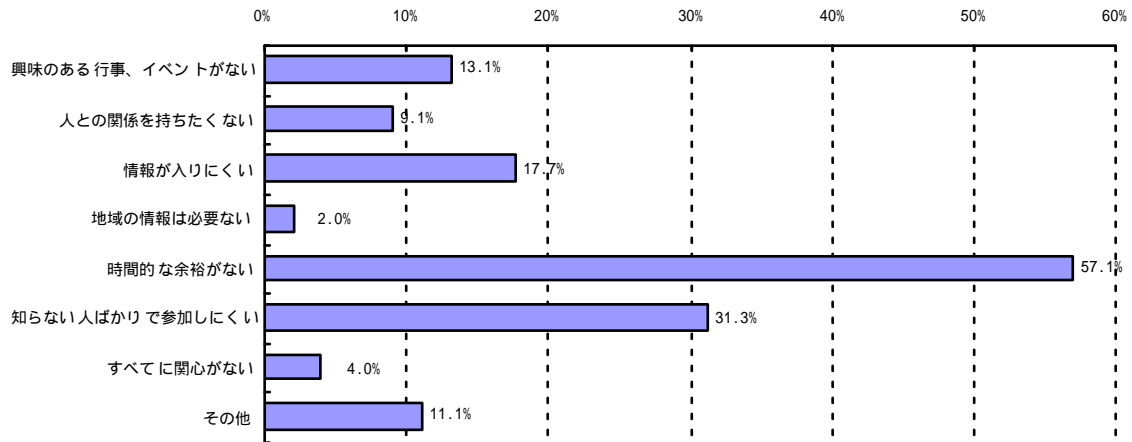
【Q1 地域活動の参加経験】



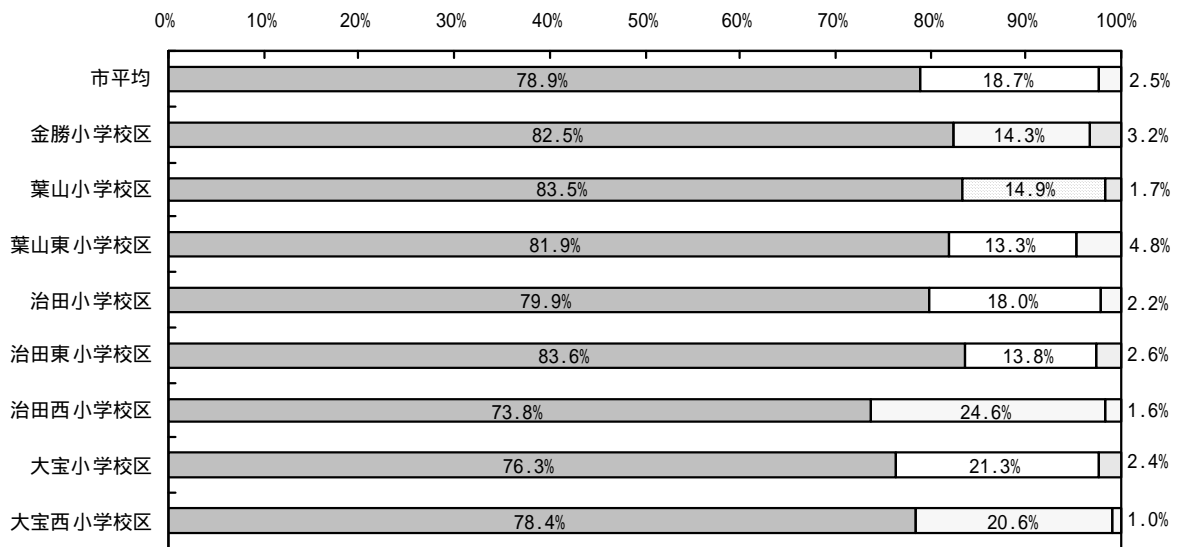
【Q1-1 参加した地域活動の内容(複数回答)】



【Q1-2 参加しない理由（複数回答）】



【地区別集計結果】

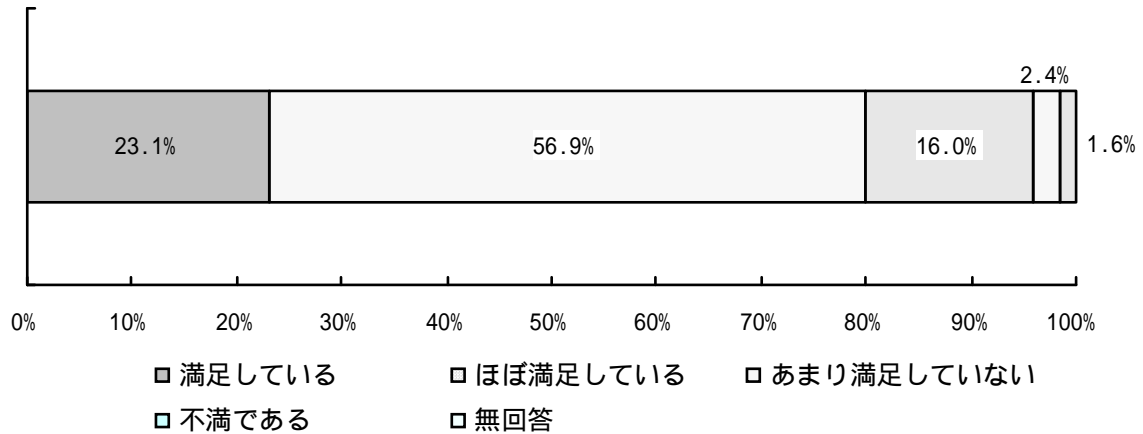


■ 参加したことがある □ 参加したことがない □ 無回答

Q2 近所との付き合いの満足度

- ・「満足している」と「ほぼ満足している」で全体の80%
- ・地域による差はあまり見られない

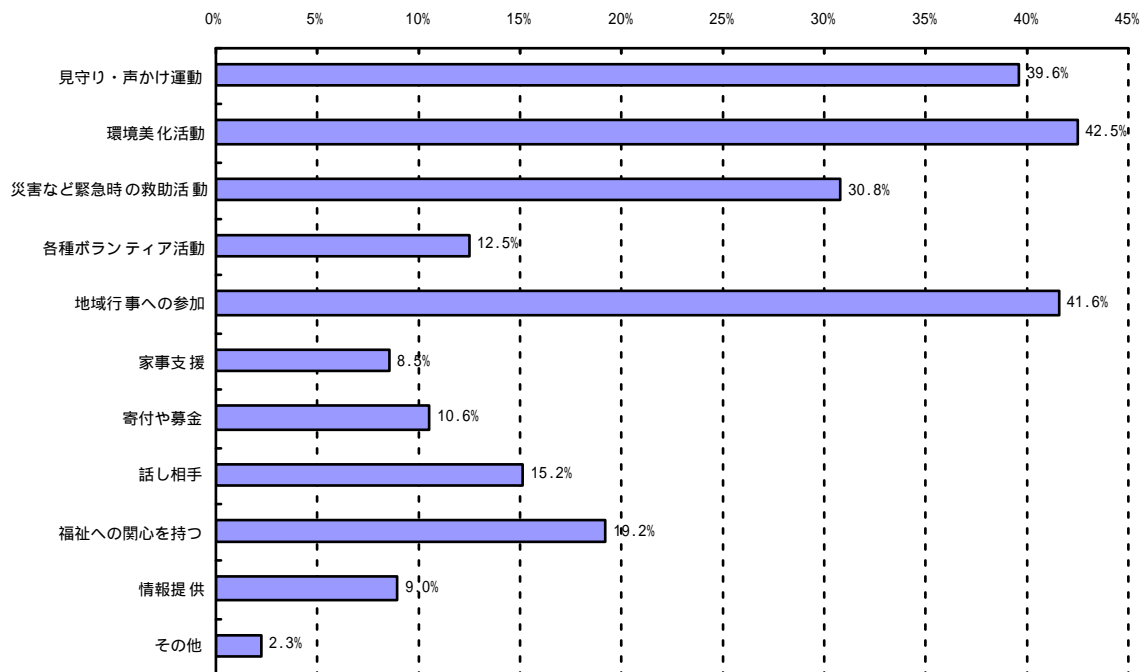
【Q2 近所との付き合いの満足度】



Q3 安心して暮らせるために自身ができること

- ・多い順に「環境美化活動」、「地域行事への参加」、「見守り・声かけ運動」、「災害など緊急時の救助活動」となっている（いずれも30%以上の項目）

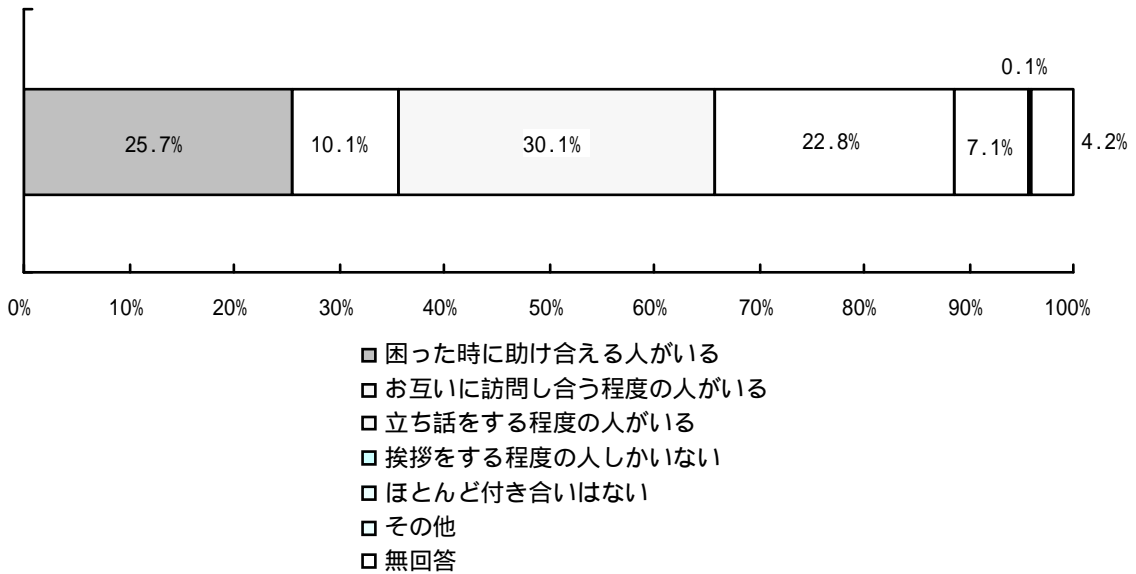
【Q3 安心して暮らせるために自身ができること（複数回答）】



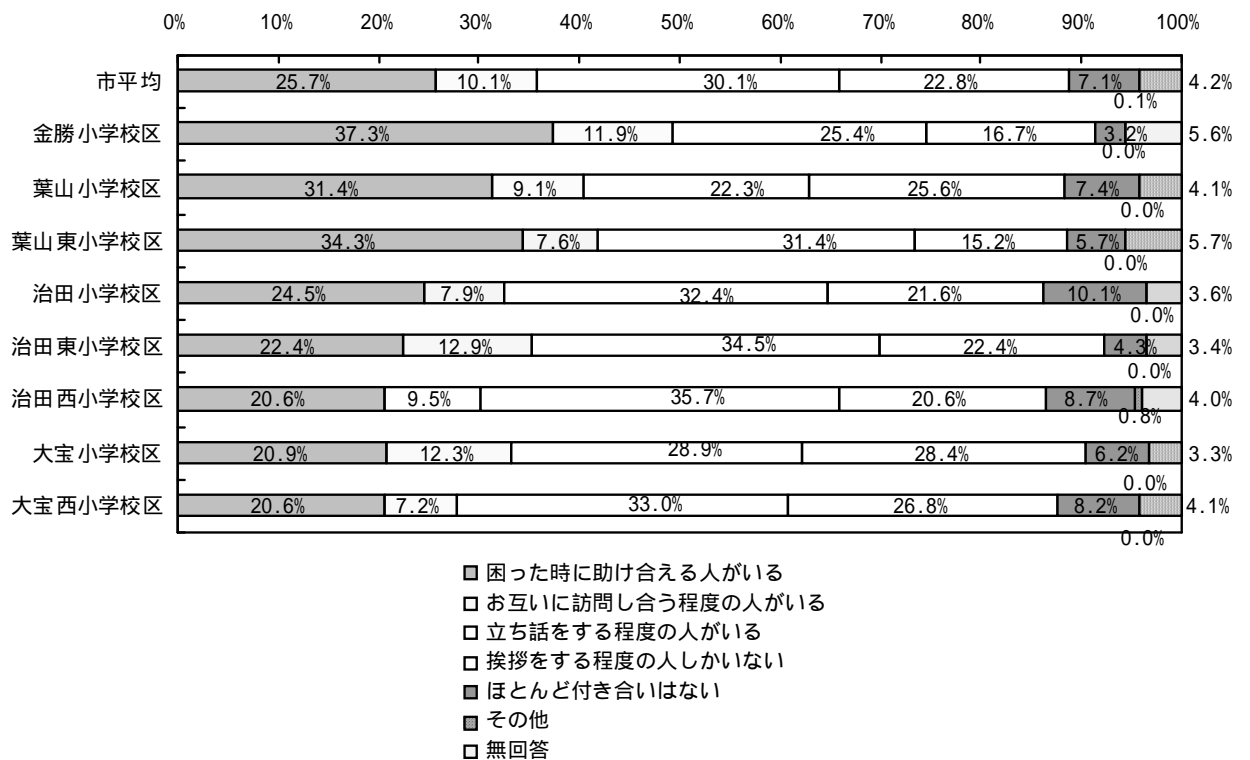
Q4 近所との関係

- ・「困ったときに助け合える人がいる」が 25.7%と 4 人に 1 人の割合
- ・「ほとんど付き合いはない」は 7.1%
- ・地区別では、「困ったときに助け合える人がいる」とする回答の多い金勝（37.3%） 葉山東（34.3%） 葉山（31.4%）に対し、治田西（20.6%） 大宝西（20.6%） 大宝（20.9%）はやや少ない

【Q4 近所との関係】



【地区別集計結果】



Q5 今後、手助けできる・して欲しいこと

・「病気等の時の看病・医者を呼ぶ」や「地震などの災害時に安否確認をする」など、緊急時においては助け合いが必要であると感じられている

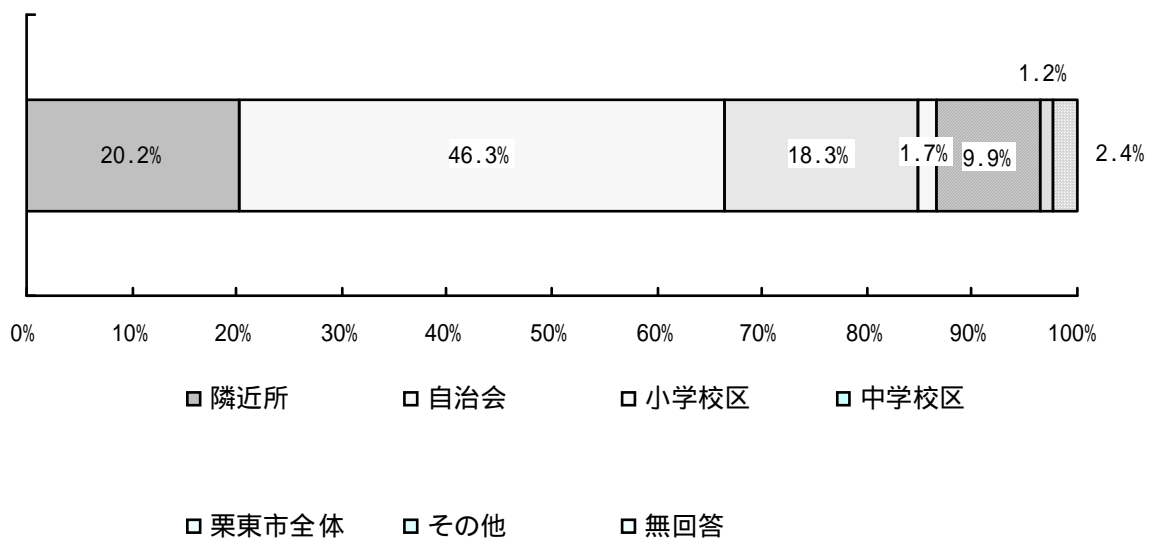
【Q5 今後、手助けできる・して欲しいこと（複数回答）】

今後、手助けできる・して欲しいこと	手助けできる	手助けして欲しい	どちらも思わない
1.相談事の相手になる	362	189	306
2.買い物や外出などに付き合う	301	109	365
3.子供を預かる・公園での見守り	254	162	357
4.高齢者・障害者の見守り	255	165	336
5.家の修理・掃除・草刈りなどの手伝い	279	126	360
6.病気等の時の看病・医者を呼ぶ	493	270	148
7.地震などの災害時に安否確認をする	504	304	106
8.その他	4	3	11

Q6 地域の範囲

・地域の範囲は「自治会」とする回答が最も多く、「隣近所」から「小学校区」までを地域の範囲とする回答が84.8%を占める

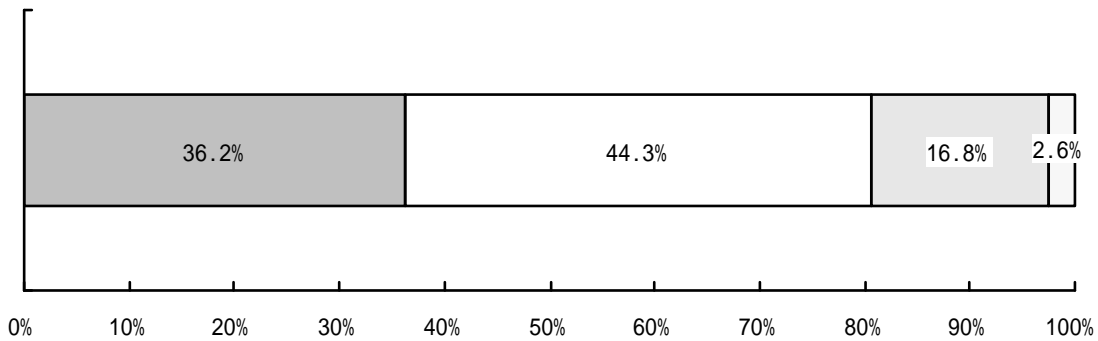
【Q6 地域の範囲】



Q7 地域とのつながり

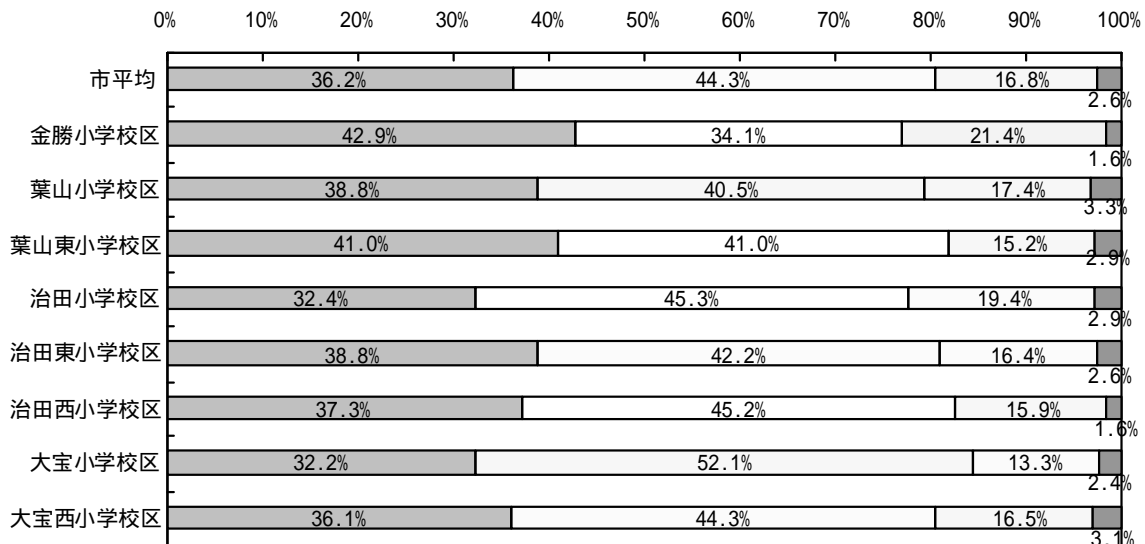
- ・「つながりはあると思う」より「つながりはあまりない」が8.1ポイント上回っている
- ・「つながりはあると思う」とする回答が「つながりはあまりない」を上回っているのは金勝で、葉山東は同数
- ・「つながりはあると思う」より「つながりはあまりない」が10ポイント以上上回っているのは、大宝（19.9ポイント）と治田（12.9ポイント）

【Q7 地域とのつながり】



□ つながりはあると思う □ つながりはあまりない □ わからない □ 無回答

【地区別集計結果】



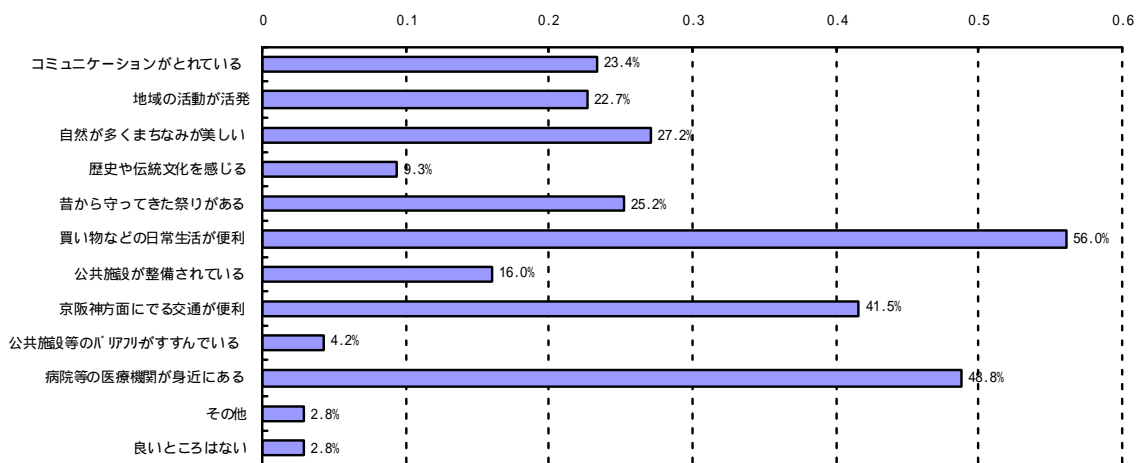
□ つながりはあると思う □ つながりはあまりない □ わからない ■ 無回答



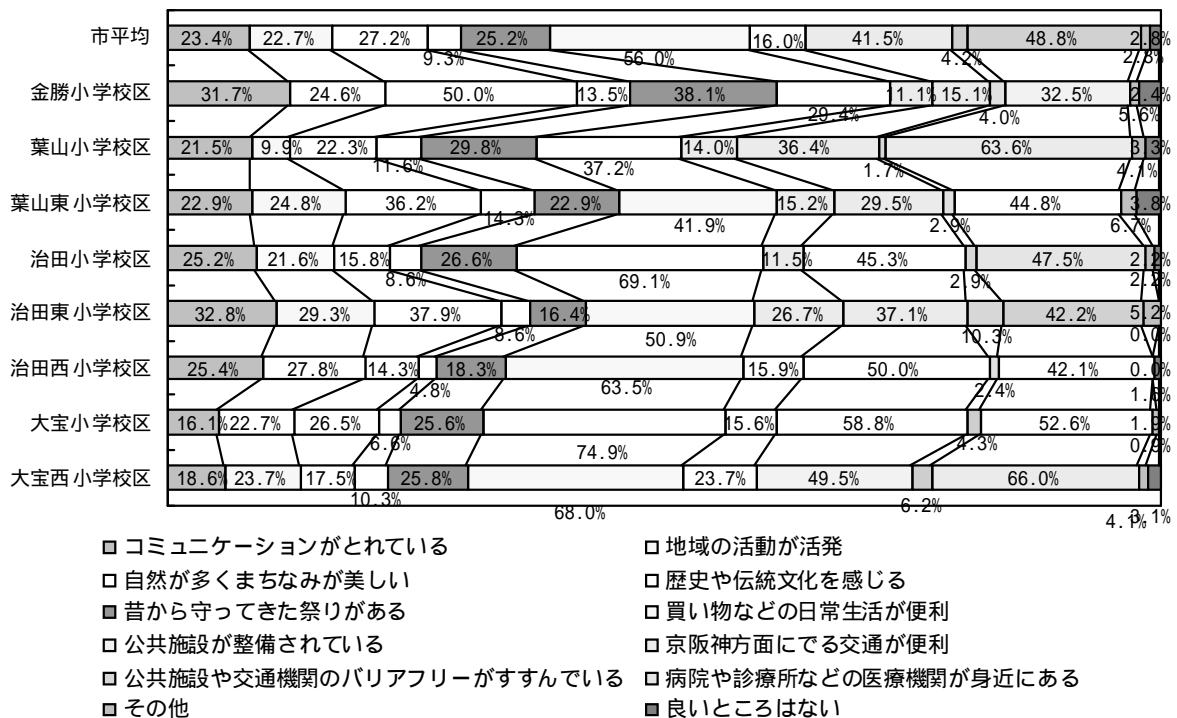
Q8 住んでる地域の良いところ

- ・「買い物などの日常生活が便利（56.0%）」、「病院や診療所などの医療機関が身近にある（48.8%）」が上位2項目で、利便性をあげている
- ・自然の良さや伝統、地域のつながりを良いとする回答もそれぞれ20%台となっている
- ・日常生活の利便性については地域間で意識の差が大きく、大宝、大宝西、治田では70%前後であるのに対し、金勝と葉山ではそれぞれ、29.4%、37.2%にとどまっている
- ・コミュニケーションが取れていることについても、治田東、金勝が30%台であるのに対して、大宝、大宝西では10%台となっている

【Q8 住んでる地域の良いところ（複数回答）】



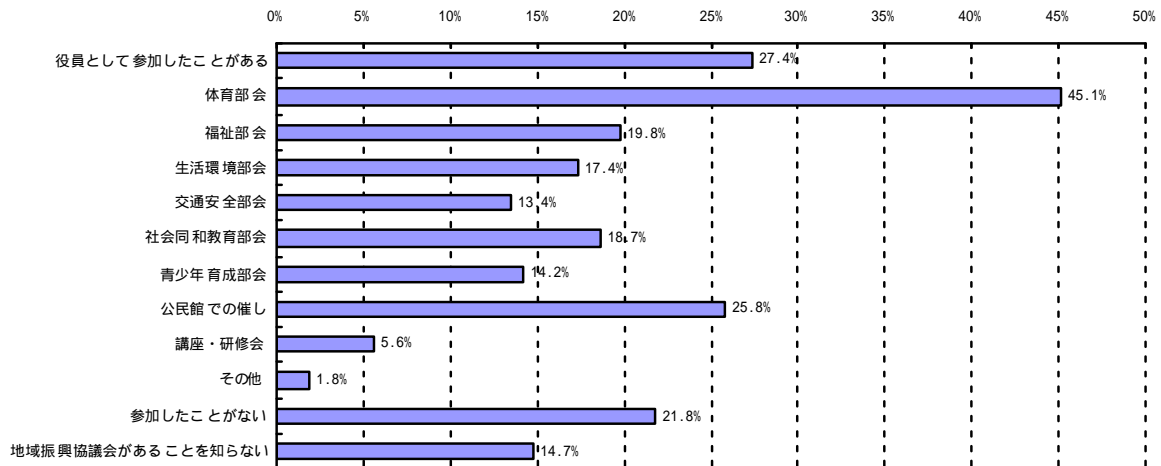
【地区別集計結果】



Q9 地域振興協議会との関わり

- ・多いのは「体育部会（45.1%）」、「役員（27.4%）」、「公民館での催し（25.8%）」の順
- ・「参加したことがない」は21.8%で市民の8割近くがなんらかの活動に参加経験がある
- ・「地域振興協議会があることを知らない」は14.7%で、認知度も高い

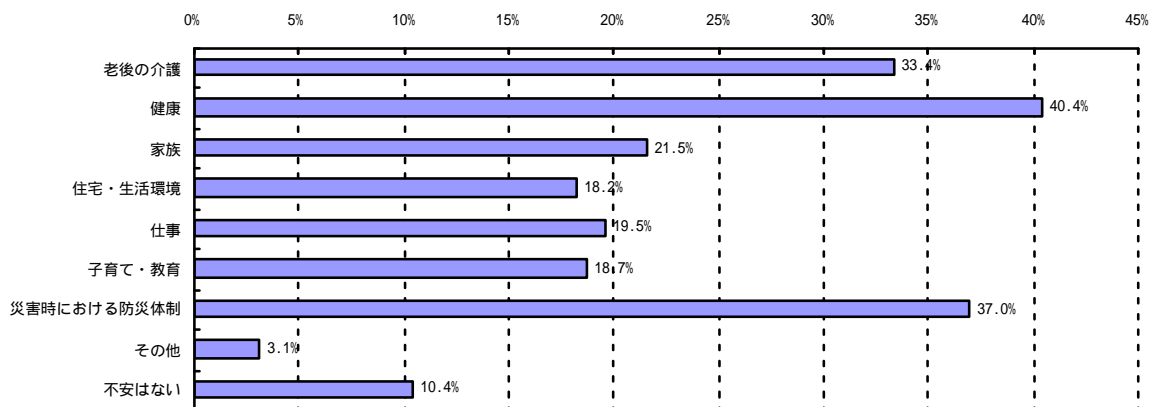
【Q9 地域振興協議会との関わり（複数回答）】



Q10 現在、不安に思っていること

- ・多い順に「健康（40.4%）」、「災害時における防災体制（37.0%）」、「老後の介護（33.4%）」

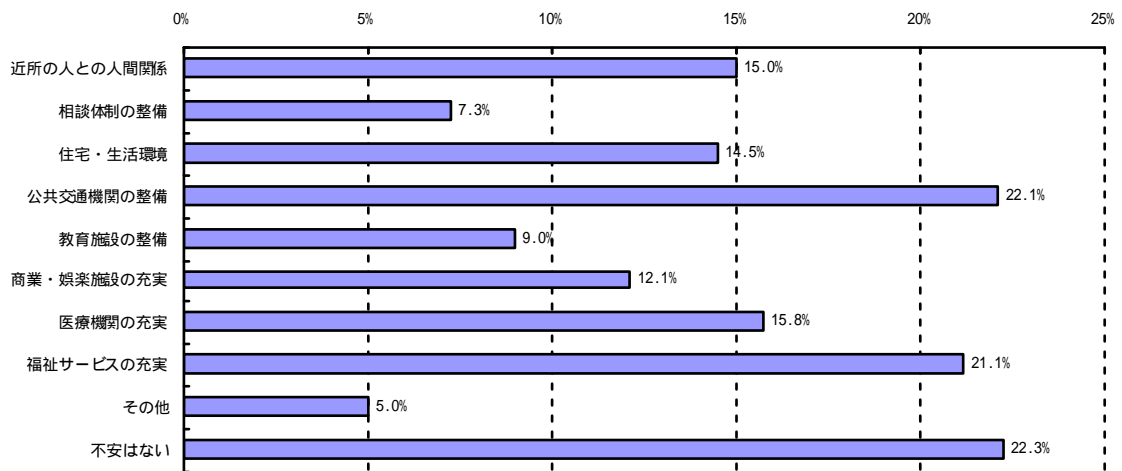
【Q10 現在、不安に思っていること（複数回答）】



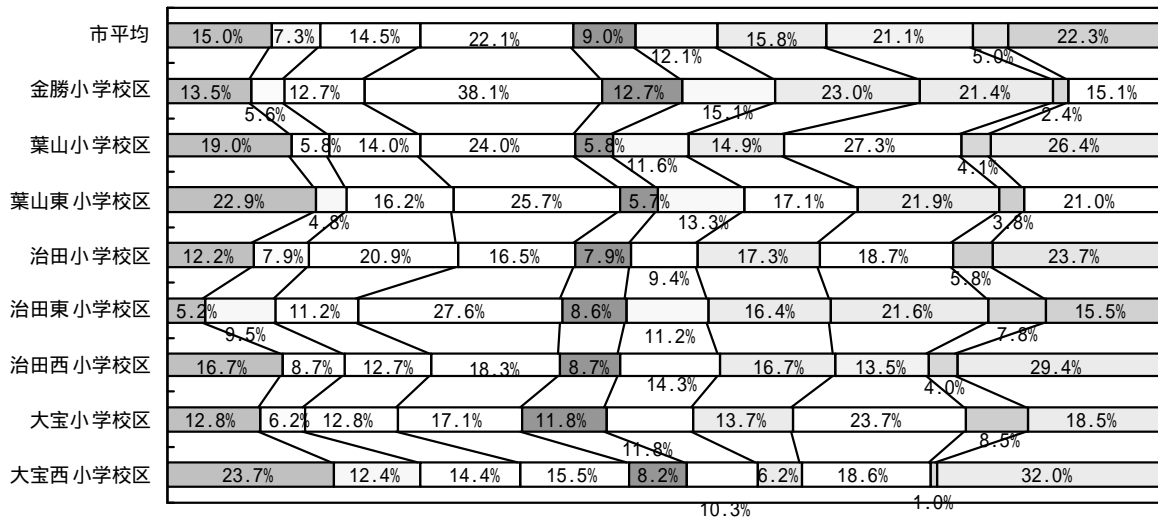
Q11 地域で不安（不満）に感じること

- ・良いところとして利便性が多かった一方、不安（不満）としても「公共交通機関の整備（22.1%）」があげられている
- ・「福祉サービスの充実（21.1%）」、「医療機関の充実（15.8%）」など、福祉・医療サービスの充実も求められている
- ・「近所の人との人間関係（15.0%）」も多く、地域の助け合いの必要性も感じられている
- ・金勝では基盤整備に不安（不満）を感じているという項目が多く、大宝西では近所との関係に不安（不満）を感じているなど、地域による項目間の差は大きい

【Q11 地域で不安（不満）に感じること（複数回答）】



【地区別集計結果】

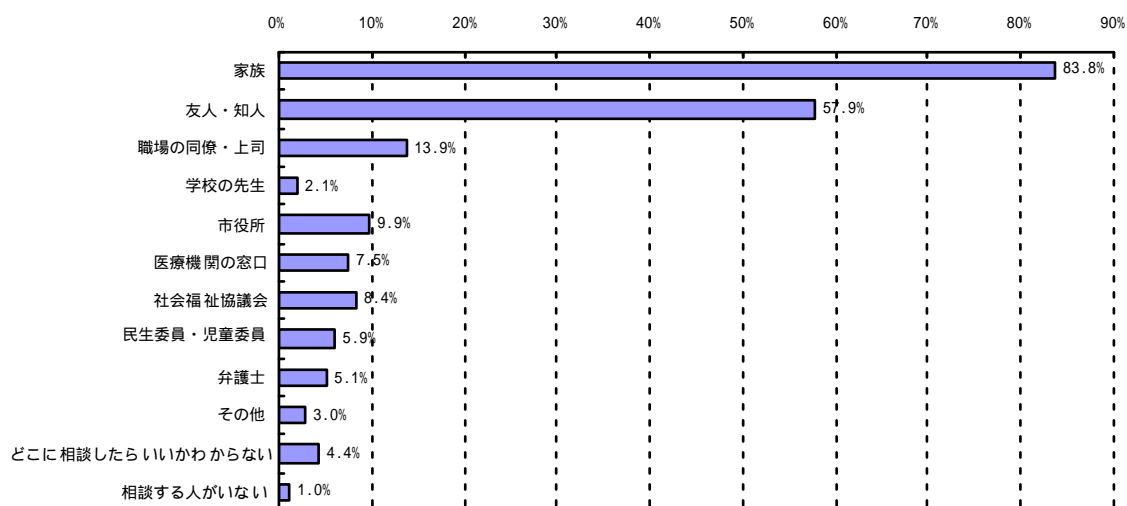


- 近所の人との人間関係
- 相談体制の整備
- 住宅・生活環境
- 公共交通機関の整備
- 教育施設の整備
- 商業・娯楽施設の充実
- 医療機関の充実
- 福祉サービスの充実
- その他
- 不安はない

Q12 困ったときの相談相手

- ・「家族 ( 83.8% )」、「友人・知人 ( 57.9% )」が多いものの、現在困っている内容によって、「職場の同僚・上司 ( 13.9% )」、「市役所 ( 9.9% )」、「社会福祉協議会 ( 8.4% )」などもあげられている

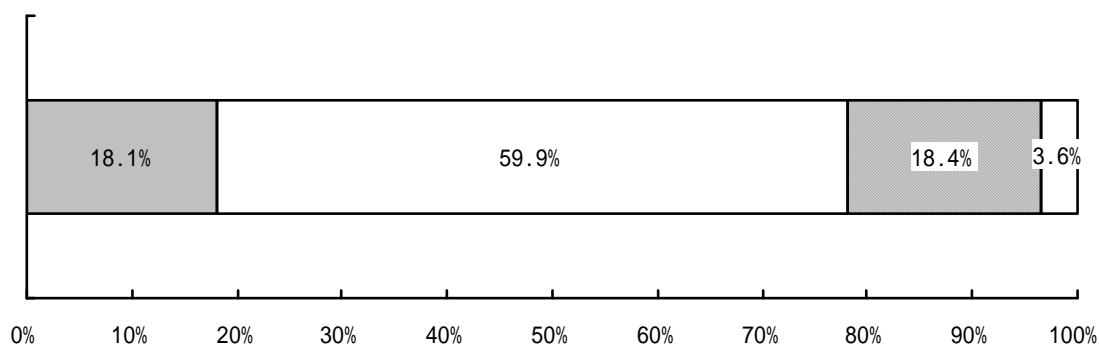
【Q12 困ったときの相談相手 (複数回答)】



Q13 福祉への関心

- ・「非常に関心がある ( 18.1% )」と「どちらかといえば関心がある ( 59.9% )」を合わせると 78.0% となっている

【Q13 福祉への関心】

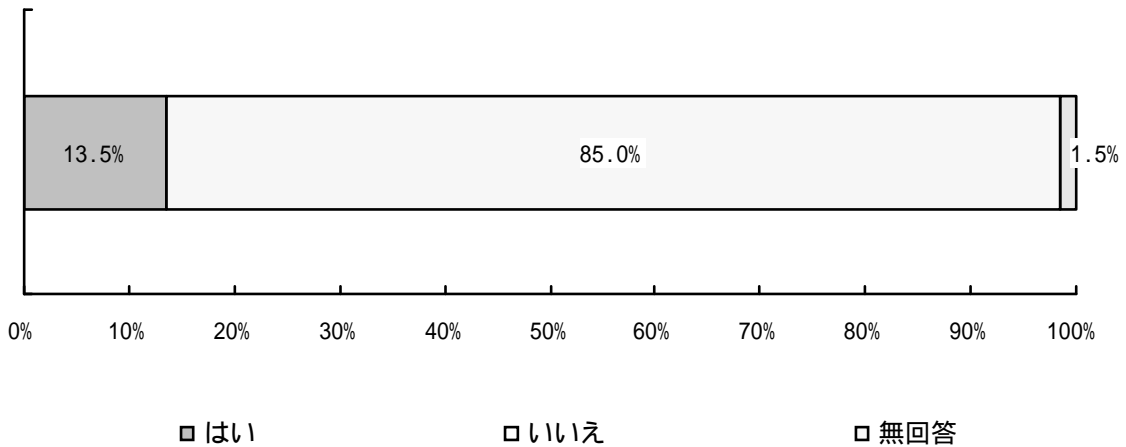


非常に関心がある     どちらかといえば関心がある     関心がない     無回答

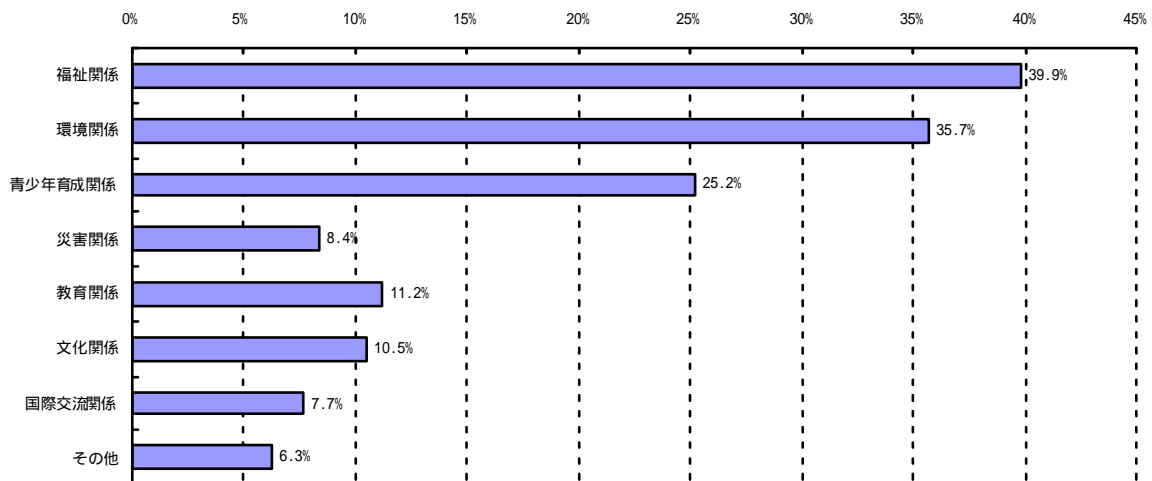
Q14 ボランティア活動をしているか

- ・ 13.5%が活動をしていると回答
- ・ 活動の内容は多岐に渡っている
- ・ 活動しない理由は「参加したいが時間がない(47.4%)」、「参加したいが、どうしたらいいかわからない(18.2%)」で、参加したいと考えている回答者が65.6%に達する
- ・ その他の自由記述では、高齢や健康上の理由も多い

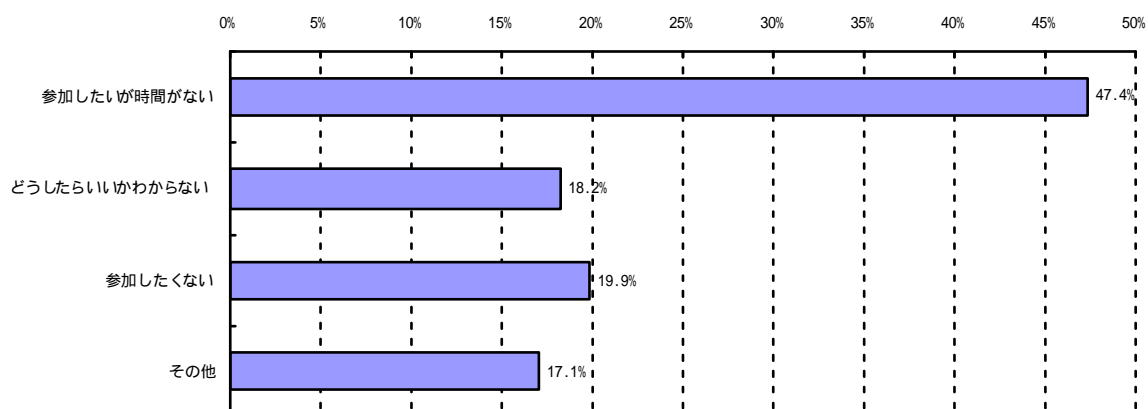
【Q14 ボランティア活動をしているか】



【Q14-1 ボランティア活動の内容(複数回答)】



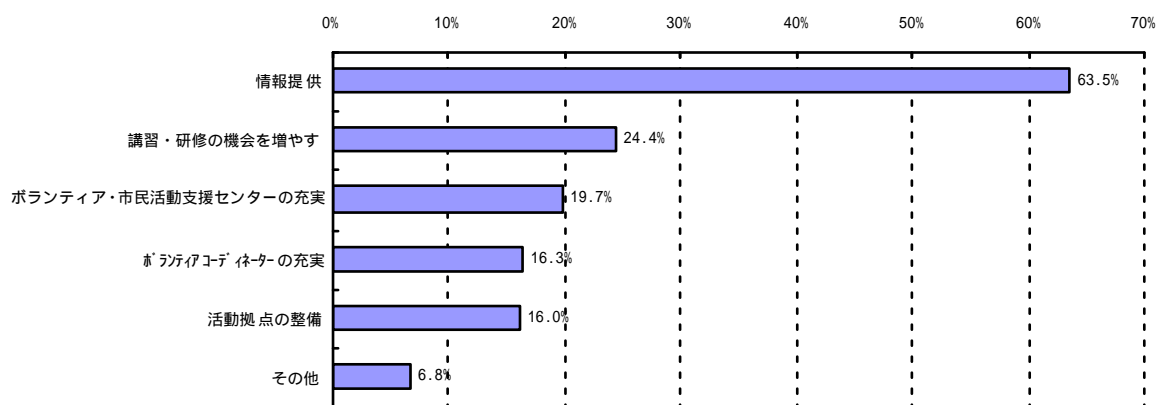
【Q14-2 ボランティア活動をしていない理由（複数回答）】



Q15 ボランティア活動支援のための行政施策

- ・「情報提供（63.5%）」、「講習・研修の機会を増やす（24.4%）」が多く、Q14で「参加したいが、どうしたらいいかわからない」という回答からすると、きっかけがあればボランティア活動に参加したい人の割合は高い

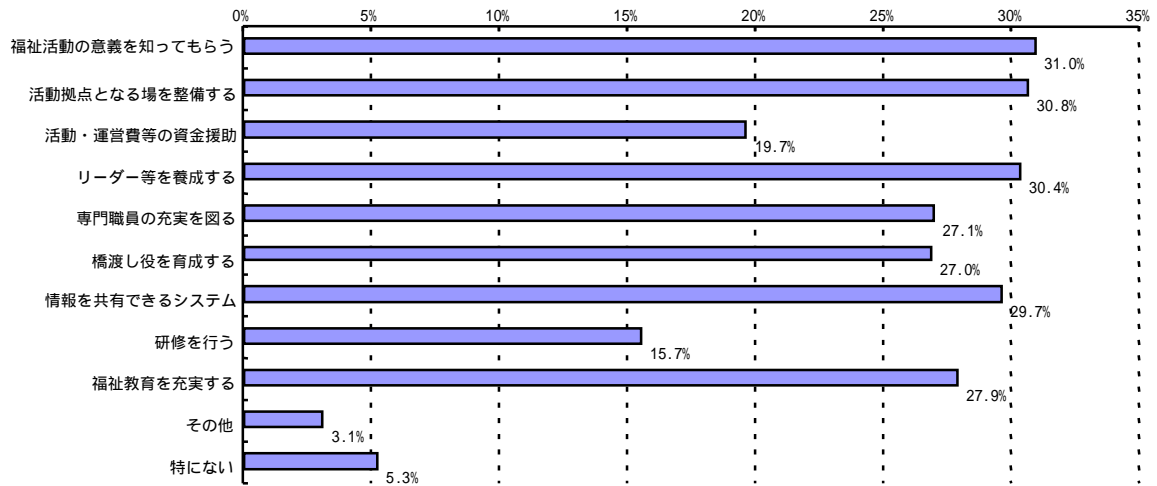
【Q15 ボランティア活動支援のための行政施策（複数回答）】



Q16 地域における助け合い活性化に重要なこと

- ・どの項目も回答数が多く、啓発や場の整備、人材育成、福祉教育、情報システムの整備などが重要と考えられている

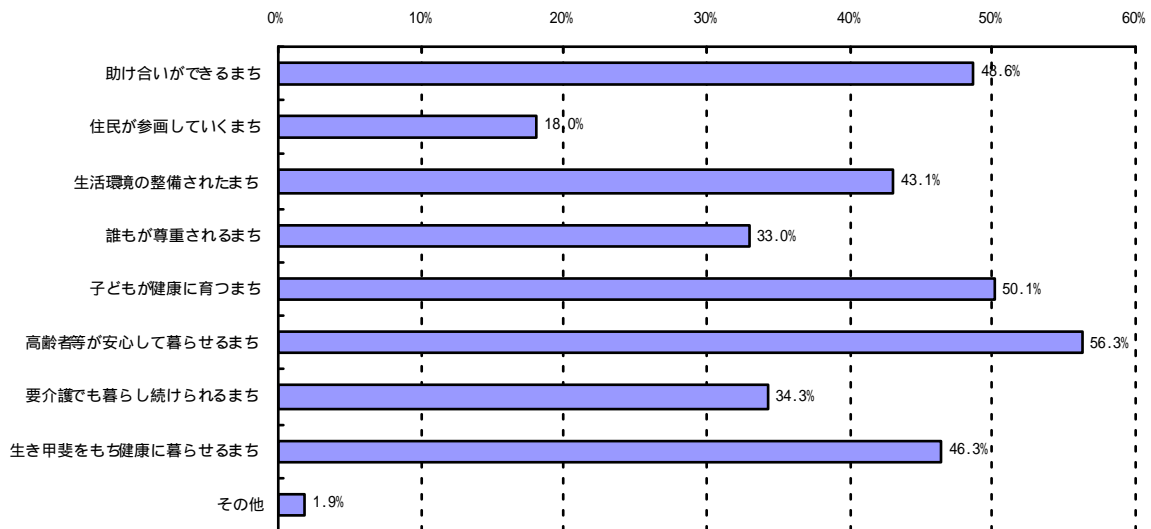
【Q16 地域における助け合い活性化に重要なこと（複数回答）】



Q17 栗東市をどのような「福祉のまち」にしたいか

- ・健康、生きがい、安心を求める声が多い
- ・「住民が主体となって参画していくまち」は18.0%が回答している。他の項目に比べると低い値となっているものの、住民が主体となって参画する意識も高まっていると考えられる

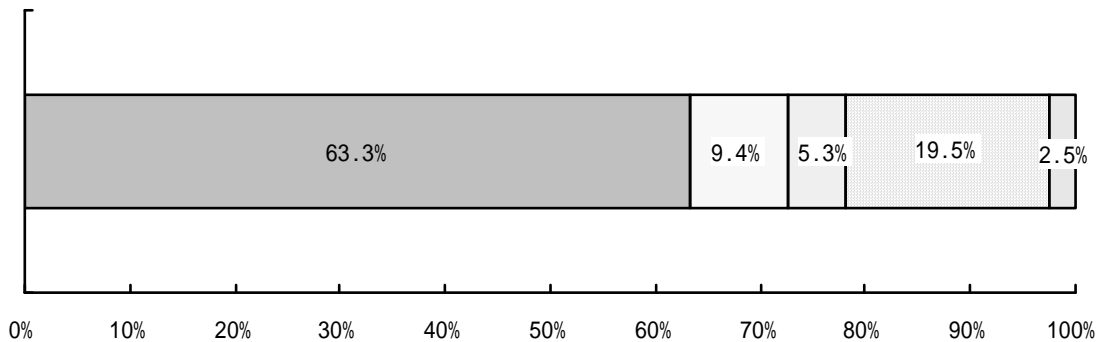
【Q17 栗東市をどのような「福祉のまち」にしたいか（複数回答）】



Q18 現在のところに住み続けるか

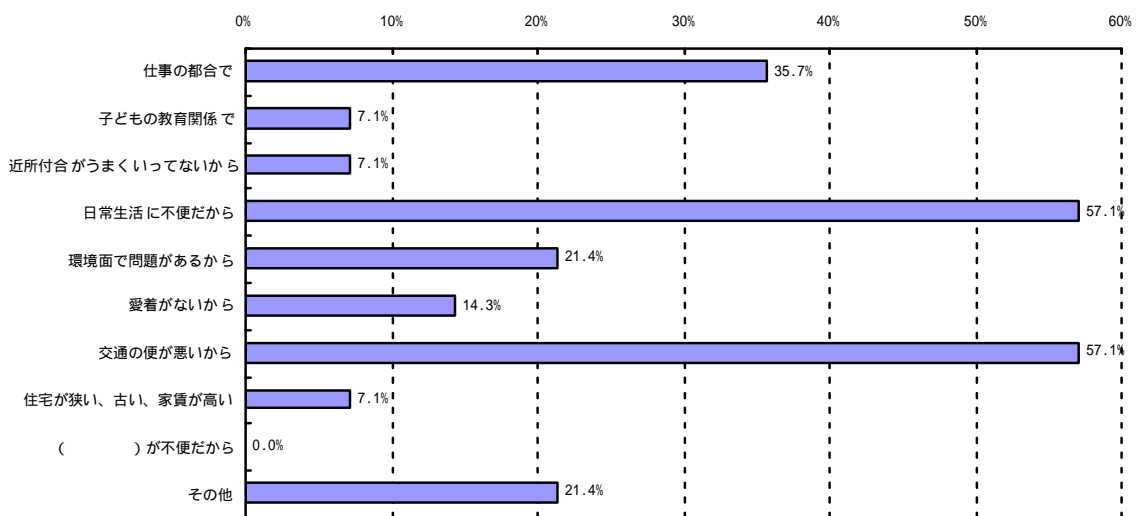
- ・「このまま住み続けたい(63.3%)」と「現在の住まいは移りたいが、栗東市内に住みたい(9.4%)」を合わせると72.7%が栗東市に住み続けたいという意向を持っている
- ・「市外に移りたい」は5.3%しかいない
- ・転出・転居の理由は様々であるが、「近所付き合いがうまくいってないから(7.1%)」や「子どもの教育関係で(7.1%)」などは少ない

【Q18 現在のところに住み続けるか】



- このまま住み続けたい
- 移りたいが、栗東市内に住みたい
- 市外に移りたい
- どちらともいえない
- 無回答

【Q18-1 転出・転居の理由】





4. アンケート調査票

栗東市地域福祉計画策定に関する意識調査

( F 1 ) あなたがお住まいの小学校区は、次のうちどこにあたりますか。(1つだけ回答)

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 金勝小学校区  | 2. 葉山小学校区  | 3. 葉山東小学校区 | 4. 治田小学校区  |
| 5. 治田東小学校区 | 6. 治田西小学校区 | 7. 大宝小学校区  | 8. 大宝西小学校区 |

( F 2 ) あなたの性別をお答えください。(1つだけ回答)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

( F 3 ) あなたの年齢をお答えください。(1つだけ回答)

- |          |          |         |         |         |
|----------|----------|---------|---------|---------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20歳代  | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 | 5. 50歳代 |
| 6. 60歳代  | 7. 70歳以上 |         |         |         |

( F 4 ) ご家族についてお答えください。現在一緒に暮らしている方すべてに をつけてください。  
(続柄は、記入者から見た関係です。)

- |              |              |               |               |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1. 記入者本人     | 2. 配偶者       | 3. 子ども(15歳未満) | 4. 子ども(15歳以上) |
| 5. 子どもの配偶者   | 6. 父親(65歳未満) | 7. 父親(65歳以上)  |               |
| 8. 母親(65歳未満) | 9. 母親(65歳以上) | 10. 兄弟姉妹      | 11. 祖父        |
| 12. 祖母       | 13. 孫        | 14. その他( )    |               |

( F 5 ) 一緒に暮らしている家族の中で、病気・障害などのために介護(援助)を必要とされる方がいますか。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

( F 6 ) あなたの現在の健康状態はいかがですか。(1つだけ回答)

- |          |         |        |            |         |
|----------|---------|--------|------------|---------|
| 1. よい    | 2. まあよい | 3. ふつう | 4. あまりよくない | 5. よくない |
| 6. わからない |         |        |            |         |

( F 7 ) あなたのご職業をお答えください。(1つだけ回答)

- |               |           |              |       |
|---------------|-----------|--------------|-------|
| 1. 自営業(農業を含む) | 2. 勤め人    | 3. パート・アルバイト | 4. 学生 |
| 5. 無職         | 6. その他( ) |              |       |

( F 8 ) あなたは、栗東市に何年ほどお住まいですか。(1つだけ回答)

- |              |              |             |  |
|--------------|--------------|-------------|--|
| 1. 1年未満      | 2. 1年～5年未満   | 3. 5年～10年未満 |  |
| 4. 10年～15年未満 | 5. 15年～20年未満 | 6. 20年以上    |  |



Q5 今後、ご近所とのお付き合いのなかで、これなら手助けできる、手助けして欲しい、と思うことがありますか。 (該当する欄に をつけてください)

区 分	これなら 手助けできる	必要な時手助け をして欲しい	どちらもあり 思わない
1. 相談事の相手になる			
2. 買い物や近くまでの外出などにつきあう・手伝う			
3. 子どもを預かったり、公園での遊びの見守りなどをする			
4. 一人暮らしの高齢者、障害者などの見守りをする			
5. 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどを手伝う			
6. 病気など緊急時に看病したり医者を呼ぶなど手助けをする			
7. 地震などの災害時に地域の防災組織として安否確認などをする			
8. その他 ( )			

Q6 あなたの考える「地域」の範囲をお答え下さい。 (1つだけ回答)

1. となり、近所という範囲	2. 自治会という範囲	3. 小学校区という範囲
4. 中学校区という範囲	5. 栗東市全体という範囲	6. その他 ( )

Q7 あなたは、地域とのつながりがある方だと思いますか。 (1つだけ回答)

1. つながりがあると思う	2. つながりは余りない	3. わからない
---------------	--------------	----------

Q8 あなたが現在住んでいる地域の良いところはどんなところだと思いますか。また、( )内に具体的にお書き下さい。 (複数回答可)

1. 住民間のコミュニケーションがとれている	
2. 地域の活動が活発である	
3. 自然が多くまちなみが美しい(具体的に	)
4. 歴史や伝統文化を感じることができる。(具体的に	)
5. 昔から守ってきた祭りなどがある(具体的に	)
6. 買い物など日常生活が便利である	
7. 公共施設が整備されている(具体的に	)
8. 京阪神方面などにでるのに交通が便利である	
9. 公共施設や交通機関などのバリアフリー(段差をなくしたり、スロープを付けたりなど) が進んでいる	
10. 病院や診療所などの医療機関が身近にある	
11. その他(	)
12. 良いところはない	

Q9 あなたのお住まいの地域に、小学校区ごとに地域振興協議会が組織されており、市民の立場で、地域のコミュニケーションを図り、住環境を良くするためのさまざまな活動に取り組んでおられますが、あなたはこれに参加されたことがありますか。 (複数回答可)

- |   |
|---|
| 1. 役員として参加(参画)したことがある                     |
| 2. 学区運動会・球技大会など体育部会の催し                    |
| 3. 学区敬老会や福祉に関する講演会・ボランティア活動など福祉部会などの催し    |
| 4. 生活環境美化活動やごみ減量化などの研修等生活環境部会などの催し        |
| 5. 交通安全や防災・防犯など交通(生活)安全部会などの催し            |
| 6. 人権講演会など社会同和教育部会などの催し                   |
| 7. 子育て講演会やこども110番・パトロールなど青少年育成部会などの催し     |
| 8. 各学区公民館を主会場に催されるふれあいフェスティバル・健康フェスティバルなど |
| 9. 男女共同参画セミナーや手づくり講座など各種研修会               |
| 10. その他( )                                |
| 11. さまざまな催しがあることは知っているが、参加したことがない         |
| 12. 地域振興協議会があることを知らない                     |

Q10 あなたが、自分自身のことで現在不安に思っていることは何ですか。 (複数回答可)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 老後の介護に関すること      | 2. 健康に関すること     |
| 3. 家族のこと            | 4. 住宅、生活環境のこと   |
| 5. 仕事のこと            | 6. 子育て・教育に関すること |
| 7. 地震などの災害時における防災体制 | 8. その他( )       |
| 9. 不安はない            |                 |

Q11 あなたが、住んでいる地域のなかで不安(不満)に感じていることはなんですか。 (複数回答可)

- |               |                            |
|---------------|----------------------------|
| 1. 近所の人との人間関係 | 2. 相談体制の整備                 |
| 3. 住宅・生活環境    | 4. 公共交通機関の整備               |
| 5. 教育施設の整備    | 6. 商業・娯楽施設の充実(スーパー、コンビニなど) |
| 7. 医療機関の充実    | 8. 福祉サービスの充実               |
| 9. その他( )     | 10. 不安はない                  |

Q12 もし、あなた自身がさまざまな場面で困ったとき、誰に相談しますか。 (複数回答可)

- |                       |               |                      |          |
|-----------------------|---------------|----------------------|----------|
| 1. 家族                 | 2. 友人・知人      | 3. 職場の同僚・上司          | 4. 学校の先生 |
| 5. 市役所                | 6. 医療機関の窓口    | 7. 社会福祉協議会(心配ごと相談など) |          |
| 8. 民生委員・児童委員          | 9. 弁護士        | 10. その他( )           |          |
| 11. どこに相談したらよいのかわからない | 12. 相談する人がいない |                      |          |

Q13 あなたは、福祉に関心をお持ちですか。 (1つだけ回答)

- |             |                  |          |
|-------------|------------------|----------|
| 1. 非常に関心がある | 2. どちらかといえば関心がある | 3. 関心がない |
|-------------|------------------|----------|

Q14 あなたは、ボランティア活動をしていますか。

(1つだけ回答)

<input type="checkbox"/> 1. はい
<input type="checkbox"/> 2. いいえ

Q14で「1. はい」と回答された方にお尋ねします。

Q14 - 1 それは、どのような活動ですか。

(複数回答可)

1. 福祉関係	2. 環境関係	3. 青少年育成関係	4. 災害関係
5. 教育関係	6. 文化関係	7. 国際交流関係	8. その他 ( )

Q14で「2. いいえ」と回答された方にお尋ねします。

Q14 - 2 その理由は何ですか。

(複数回答可)

1. 参加したいが時間がない
2. 参加したいが、どうしたらいいのかわからない
3. 参加したくない
4. その他 ( )

Q15 栗東市はボランティア活動を支援するため、ボランティア市民活動センターにおいて情報収集や情報の発信などその活動支援とともに、各種講習会を開催するなどボランティア養成に努めていますが、さらに活発にするためにはどのように取り組みを行うべきですか。

(複数回答可)

1. 情報提供	2. 講習・研修の機会を増やす
3. ボランティアセンターの充実	4. ボランティアコーディネーターの充実
5. 活動拠点の整備	6. その他 ( )

Q16 核家族化や高齢化が進行するなかで、地域における助け合いの活動が活発化することが重要になってきています。地域における助け合いを活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。

(複数回答可)

1. 地域における福祉活動の意義と重要性を知ってもらう。
2. 地域でボランティアなどの活動拠点となる場を整備する
3. 地域における福祉活動の活動費、運営費などの資金援助を行う
4. リーダーや福祉活動に携わる人を養成する。
5. 福祉活動の相談、指導を担当する専門職員の充実を図る
6. 困っている人と、助けることのできる人との橋渡し役を育成する
7. 困っている人の情報などが共有できるシステムをつくる
8. 介護やボランティア活動の方法等に関する研修を行う
9. 学校教育や社会教育での福祉教育を充実する
10. その他 ( )
11. 特にない

Q17 あなたは、栗東市をどのような「福祉のまち」にしたいですか。 (複数回答可)

1. お互いに支えあい、助け合いができるまち
2. 住民が主体となって参画していくまち
3. 生活環境の整備されたまち
4. 差別や偏見のない、誰もが尊重されるまち
5. 子どもが身体も心も健康に育つまち
6. 高齢者や障害者が安心して暮らせるまち
7. 介護が必要になっても生まれ育ったまちで暮らすことができるまち
8. いつまでも生き甲斐を持ち、健康に暮らすことができるまち
9. その他 ( )

Q18 あなたは、これからも現在のところに住みつづけますか。 (1つだけ回答)

1. このまま住みつづけたい
2. 現在の住まいは移りたいが、栗東市内に住みたい
3. 市外に移りたい
4. どちらともいえない

Q18で「2・3」のいずれかに回答された方にお尋ねします。

Q18 - 1 転出あるいは転居されたい理由は何ですか。 (複数回答可)

1. 仕事の都合で
2. 子どもの教育の関係で
3. 近所付き合いがうまくいっていないから
4. 日常生活に不便だから
5. 暮らしの快適さなど環境面で問題があるから
6. 生まれ育った場所ではなく、愛着がないから
7. 交通の便が悪いから
8. 住宅が狭い、古い、家賃が高いなど
9. ( ) が不便だから
10. その他

最後までご回答いただき、ありがとうございました。



## 資料3：地域懇談会の概要

### 1. 地域懇談会の概要

#### (1) 地域懇談会の趣旨

地域福祉計画の策定に際しては、住民の参加が求められています。本計画の策定にあたり、それぞれの地域の課題を住民の方に検討していただき、その課題解決に向けてどのような目標を持ち、住民自らどのような具体的な行動をとるのかについて、地域懇談会で議論し計画に反映させることとしています。

#### (2) 実施要領

地域の単位：小学校区単位で実施

推進組織：小学校区単位で構成されている地域振興協議会

実施回数：地域懇談会は2回を基本としつつ、地域の状況に応じて対応

参加者：地域振興協議会福祉担当部会等を中心とする住民及び民生委員・児童委員

運営：検討するテーマごとに行政及び社会福祉協議会の職員が運営する

検討テーマ：以下の5つのテーマごとにグループを構成

- ・高齢者
- ・子ども
- ・健康
- ・障害
- ・コミュニティ

#### (3) 進め方

##### 第1回地域懇談会

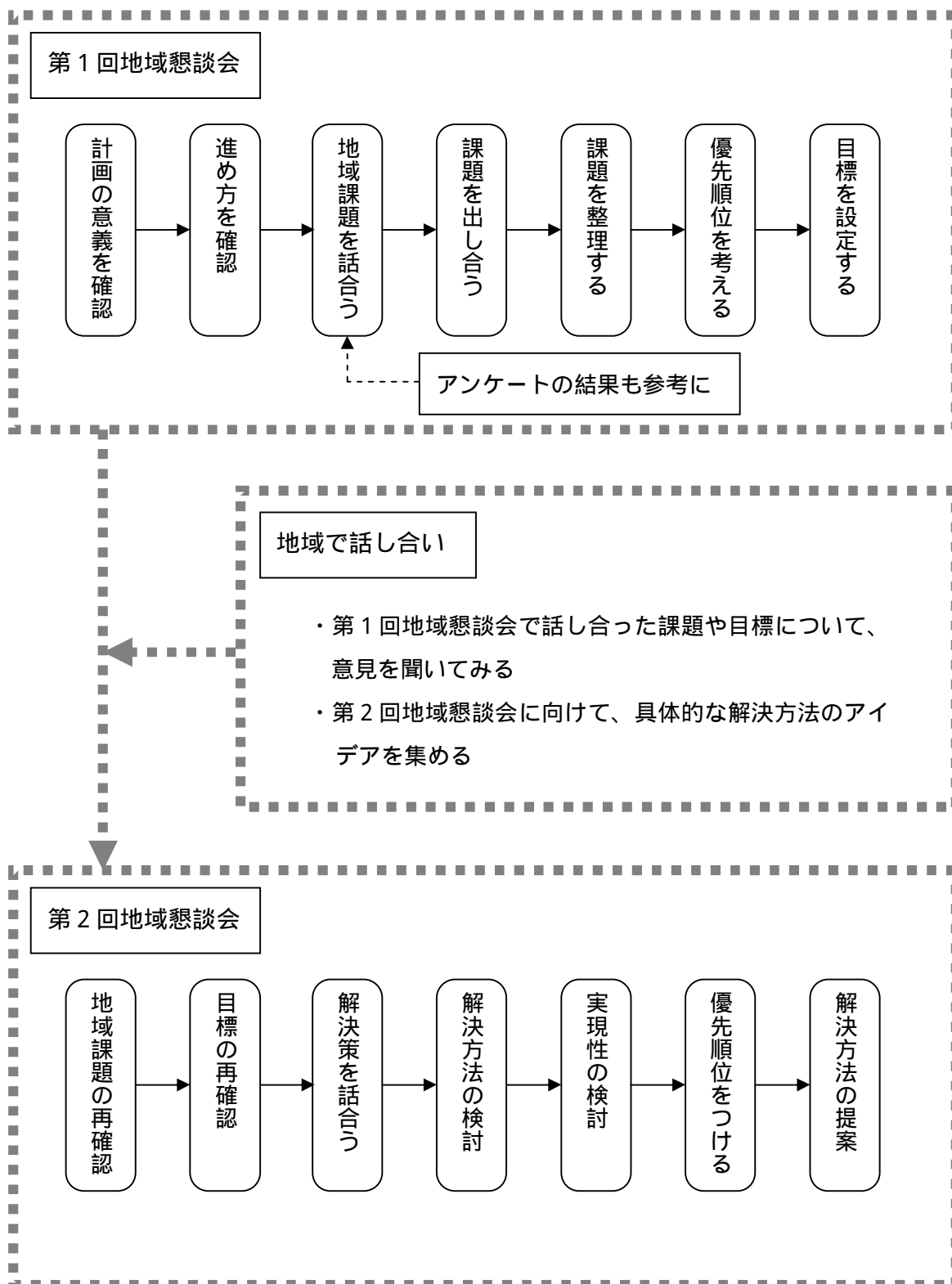
- ・地域懇談会の趣旨の確認
- ・行政課題及びアンケートによる生活課題の紹介
- ・課題の抽出
- ・課題の優先順位を決定

##### 第2回地域懇談会

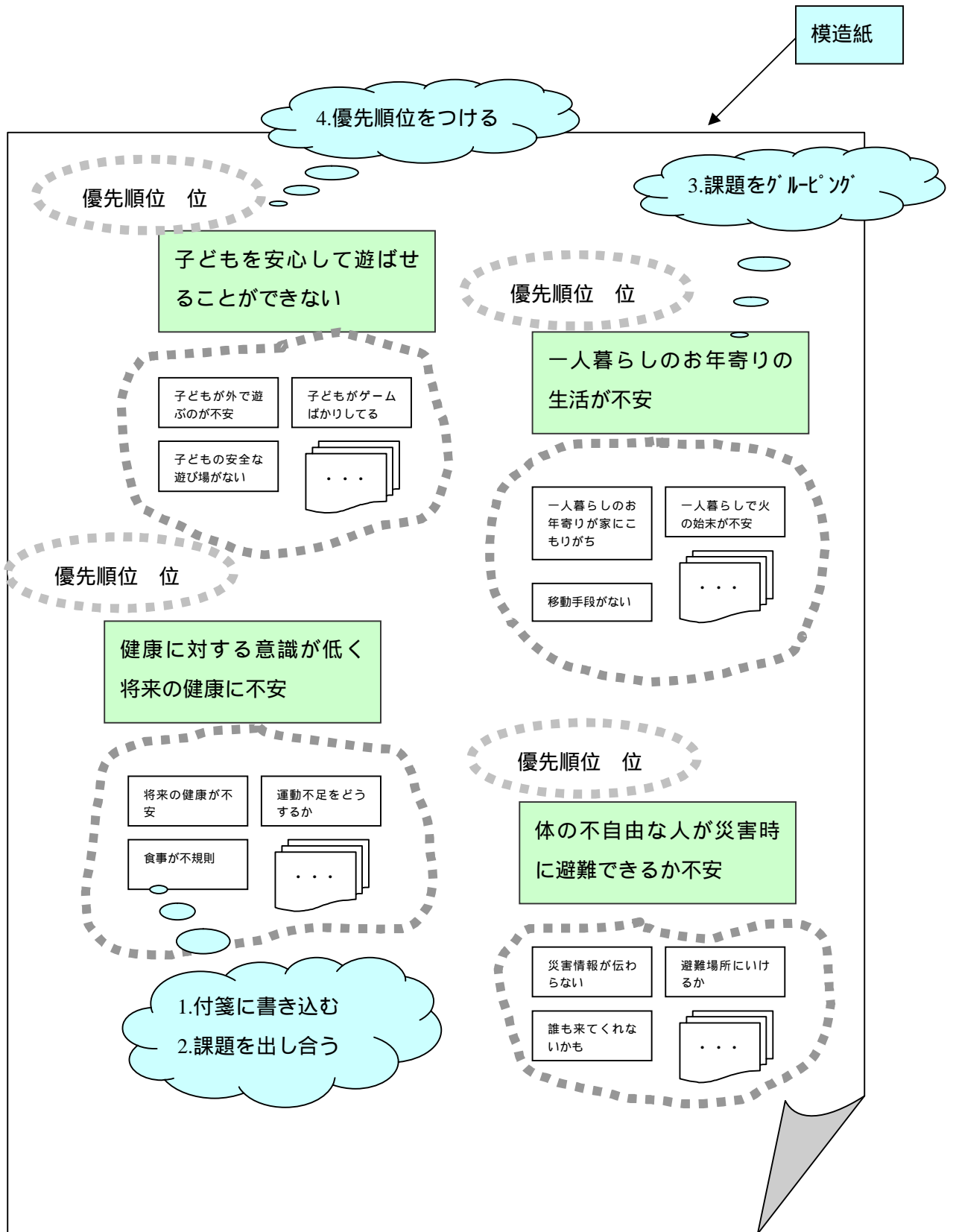
- ・目標の設定
- ・活動内容の検討
- ・活動内容の優先順位を決定
- ・具体的な活動内容の検討



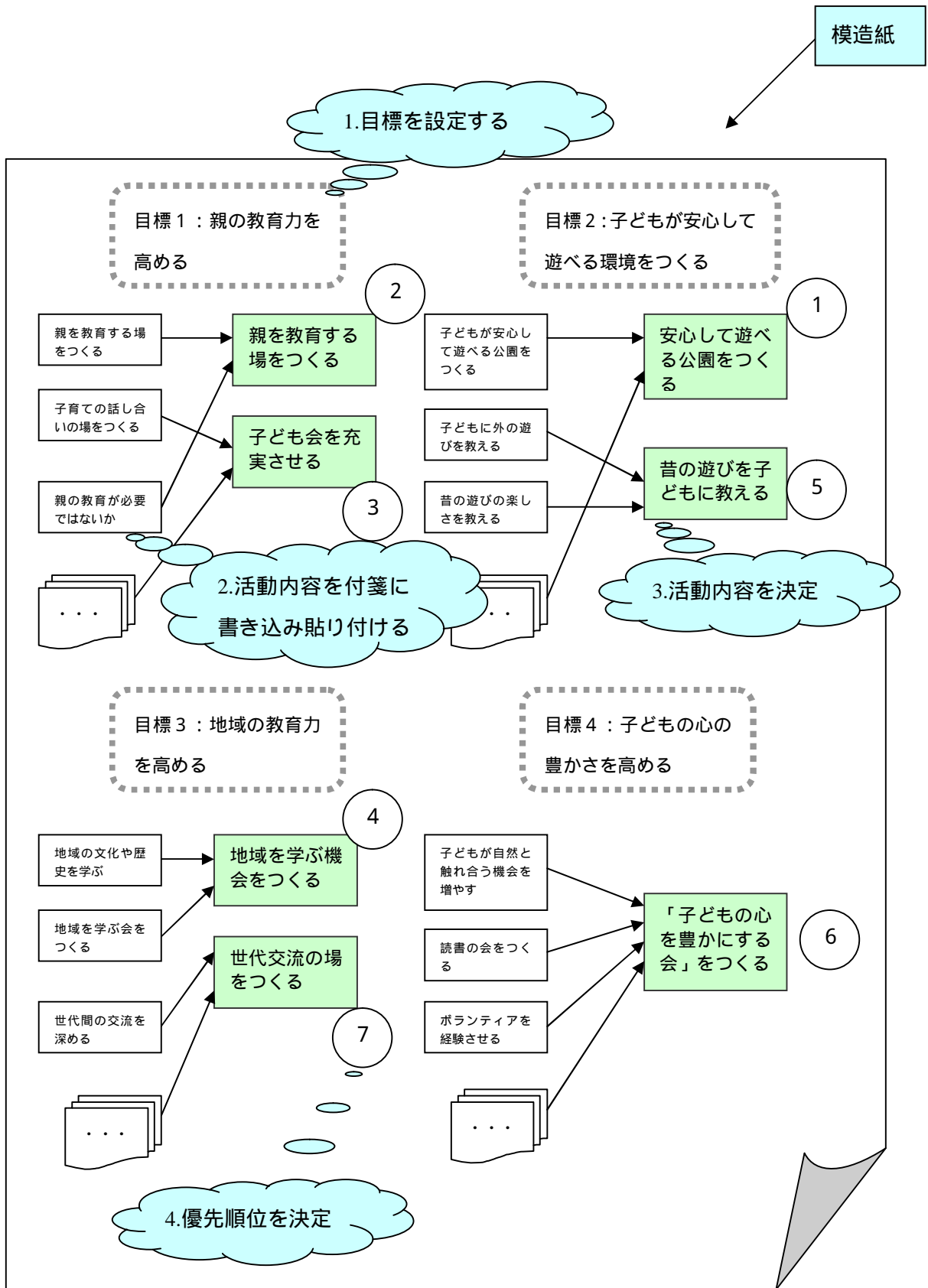
< 地域懇談会の進め方 >



< 第1回地域懇談会の検討イメージ >



< 第2回地域懇談会の検討イメージ：その1 >



模造紙

活動内容1：安心して遊べる公園を作る

1. 概要

公園を、大人が見守るなかで、子供たちが安心して遊べる公園となるようにする

2. 具体的な活動内容

場所： 公園  
時期：毎週 曜日、 時～ 時  
スタッフ：子ども好きな方のボランティア / 名  
イベント：子どもに遊びを教えるイベントを企画  
推進主体：「 の会」  
.....

3. 準備すること

場所： 公園の位置の適正、危険な箇所はないか  
時期：どのくらいの頻度で開催できるか  
スタッフ：どのようにして募集するか  
推進主体：推進役は誰か  
どのような組織で推進するか  
.....

4. 課題

ニーズの掘り起こし / イベントの企画  
行政：危険箇所の点検 / スタッフ募集の支援

## 2. 第1回地域懇談会の開催状況

第1回地域懇談会は、平成18年11月10日から11月24日までの期間に、9つの各小学校区にて開催され、住民の延べ参加者数223名、職員参加者数134名によって各テーマの課題が検討されました。詳細は以下の通りとなっています。

日時	小学校区	参加者数 (うち、民生 委員・児童 委員数)	職員 出席者数	グループ数	検討テーマ				
					高齢者	子ども	健康	障害	コミュニティ
平成18年11月10日(金) 19:30~	治田学区	21(11)名	15名	5グループ					
平成18年11月12日(日) 15:00~	大宝東学区	5(2)名	15名	1グループ	全般				
平成18年11月12日(日) 19:00~	治田西学区	45(14)名	14名	6グループ					
平成18年11月13日(月) 19:30~	大宝学区	25(11)名	16名	5グループ					
平成18年11月14日(火) 19:30~	金勝学区	25(0)名	15名	5グループ					
平成18年11月15日(水) 19:30~	葉山学区	25(12)名	15名	5グループ					
平成18年11月17日(金) 19:30~	治田東学区	27(9)名	14名	5グループ					
平成18年11月20日(月) 19:30~	葉山東学区	33(8)名	15名	5グループ					
平成18年11月24日(金) 19:30~	大宝西学区	17(6)名	15名	4グループ		-			

### 3. 第2回地域懇談会の開催状況

第2回地域懇談会は、平成19年1月12日から1月23日までの期間に、9つの各小学校区にて開催され、住民の延べ参加者数183名、職員参加者数120名によって各テーマの目標及び活動内容が検討されました。詳細は以下の通りとなっています。

日時	小学校区	参加者数 (うち、民生 委員・児童 委員数)	職員 出席者数	グループ数	検討テーマ				
					高齢者	子ども	健康	障害	コミュニティ
平成19年1月12日(水) 19:30~	治田学区	17(7)名	15名	5グループ					
平成19年1月15日(月) 19:30~	金勝学区	24(6)名	14名	5グループ					
平成19年1月16日(火) 19:30~	大宝学区	22(11)名	15名	5グループ					
平成19年1月17日(水) 19:30~	治田東学区	23(7)名	14名	5グループ					
平成19年1月19日(金) 19:30~	大宝西学区	9(4)名	12名	4グループ		-			
平成19年1月20日(土) 19:30~	治田西学区	29(8)名	14名	6グループ					
平成19年1月21日(日) 19:30~	大宝東学区	8(1)名	7名	2グループ	全般				
平成19年1月22日(月) 19:30~	葉山学区	19(8)名	15名	5グループ					
平成19年1月23日(火) 19:30~	葉山東学区	32(9)名	14名	5グループ					

#### 4. 生活課題の具体的内容

第1回地域懇談会において、9つの小学校区で検討された各テーマに関する地域課題について分類した結果は以下の通り。

##### A. 「高齢者」に関する地域課題のまとめ

課題	優先順位	具体的内容	小学校区
生きがいの場づくり (8件)	1	話を聞いてくれる人が身近にいない	治田東
	2	高齢者の居場所がない	大宝
	3	誰もが参加したいと思う場がない	葉山
	3	地域の高齢男性がでてこない	葉山東
	3	馴染みの関係が地域の中でつれていない	治田東
	3	老人クラブの魅力の欠如	大宝
	4	高齢者の生きがいづくりの場が少ない	大宝東
	4	交流する場がない	大宝西
高齢者に関する情報の把握 (6件)	1	住んでいる人の顔が見えない	葉山
	1	高齢者の情報が把握できない	治田西
	2	高齢者に関する情報が把握できない	金勝
	2	地域で情報をつかめていない	大宝西
	4	住んでいる人の顔が見えない	大宝
	5	高齢者の情報が共有できていない	治田
一人暮らし高齢者の見守り (5件)	1	緊急時に一人暮らしをどう助けるのか	大宝西
	2	一人暮らしの(日中)お年寄りの生活が不安	葉山
	2	一人暮らしの高齢者を見守っていくことが課題	葉山東
	2	緊急時、一人暮らし高齢者の防災をどうするか	治田西
	2	一人暮らしのお年寄りの生活が不安	治田東
高齢者を支える意識の低下 (5件)	1	協働の精神が足りない	葉山東
	2	思いやりの心が足りない	治田
	3	子どもが親を見なくなった	金勝
	4	若い世代と高齢世代の交流がない	葉山東
	4	新旧住民の交流がない	治田西
人材育成、組織力強化 (5件)	1	助け合いの組織力が不十分	治田
	4	地域の高齢者を支える人が少ない	金勝
	4	サロンの世話役がいらない	葉山
	4	人材の掘り起こしが必要	治田
	5	人材育成が必要	大宝
介護予防、健康づくり (3件)	1	健康づくりの啓発が十分でない	大宝
	3	認知症の予防が十分にできていない	治田西
	5	誰もが参加できる介護予防教室でない	葉山
その他(4件)	1	高齢者の日常を支える基盤が充実していない	金勝
	3	高齢者の声が引き出せていない	治田
	3	高齢者のサービスの情報をつかめていない	大宝西
	4	公共交通機関が整っていない	治田東

B.「子ども」に関する地域課題のまとめ

課題	優先順位	具体的内容	小学校区
家庭における教育力の低下 (11件)	1	親が親になりきれていない	葉山
	1	家族の教育力の低下	葉山東
	1	親教育	治田西
	1	家庭内の子育てで教育が希薄である	治田東
	1	親の子育て力が乏しい	大宝
	2	親の教育力不足	金勝
	2	親としての自覚が薄い	葉山東
	2	家庭の教育力低下	治田
	3	指導者の育成ができていない	治田西
	5	親が過保護過ぎる	金勝
安全な遊び場、通学路の確保 (11件)	5	子どものしかり方が難しい	大宝東
	1	通学路の安全に不安	金勝
	1	子どもが外で遊ばなくなった	大宝東
	2	安全な遊び場がない	葉山
	3	外で遊べない	治田
	3	安全な遊び場がない	治田東
	3	子どもの遊ぶ場が整備されていない	大宝
	4	遊ぶ環境が整っていない	葉山東
	4	遊び方を知らない	治田
	4	通学路が危険である	治田東
地域における教育力の向上 (5件)	-	子どもが安全に生活する環境が整っていない	治田西
	-	遊びの環境が整っていない	治田西
	2	地域で子どもや大人の繋がりが弱くなっている	治田西
	2	地域の教育力が不足している	治田東
	4	地域と子どものふれあいが少ない	葉山
少子化による意識の変化 (5件)	-	地域で子どもを育てる意識が希薄	治田西
	-	学校教育と地域の連携	治田西
	1	居場所がない	治田
	3	子どものリーダーがいない	葉山東
	5	子どもの数が少ない	葉山東
行政施策における課題 (3件)	5	自己中心の子どもが多い	治田
	-	子どもの居場所がない	治田西
	4	行政の対応	治田西
その他(6件)	5	教師の立場が弱い(もっと強くなれ)	大宝
	-	乳幼児を育てる環境が十分でない	治田西
	1	大人の子どもへの関わり方が問題	治田西
	2	親のコミュニケーション能力が不足している	大宝
	3	子どもの体験の場が少ない	金勝
	3	子どもの心の豊かさが少ない	葉山
4	親同士のコミュニケーション不足		
4	子どもに遊びの体験が少ない	大宝	



C. 「健康」に関する地域課題のまとめ

課題	優先順位	具体的内容	小学校区
生活習慣の改善が課題 (9件)	1	独居老人の健康づくりが課題	葉山
	1	自分の適量を知らない	治田東
	2	生活習慣の改善ができない	大宝
	3	栄養のバランスがわからない	葉山東
	3	栄養が偏っている	治田
	6	食生活の乱れ	大宝西
	-	子どもの状況をきちんと親が判断できない	治田西
	-	子どもの生活習慣が偏っている	治田西
	-	会社を辞めると生活リズムが乱れる	治田西
健康づくりの場の確保 (7件)	2	健康づくりをするための地域組織の弱体化	葉山
	2	運動不足の状態	治田
	3	地域にできるきっかけがない	治田東
	3	身近なところで体力づくりができない	大宝
	4	健康づくりは一人では長続きしない	葉山東
	5	健康づくりをする環境が少ない	葉山東
	-	健康づくりのリーダー不足	治田西
健康に対する不安感 (6件)	1	高齢になって健康に対する不安がある	葉山東
	1	自分の健康づくりに不安を持っている	治田
	1	自分の健康状態を手軽に知ることができない	大宝
	2	自分の健康を知らない	治田西
	2	予備軍が増えている	治田東
	4	健康に対して不安がある	大宝西
健康づくりの基盤整備 (5件)	2	健康づくりをすすめるために交通手段が不便	金勝
	3	医療機関が少ない	金勝
	3	健康づくりに対する環境に不安がある	大宝西
	4	安心して歩けない	治田東
	4	健康づくりのための環境が十分整っていない	大宝
心の健康 (4件)	1	心の病気が増えている	治田西
	2	生きがいがない	葉山東
	4	ストレスがたまっている	治田
	5	心の健康づくり	大宝
健康づくりの情報が少ない (3件)	1	健康づくりのための情報がない	金勝
	3	健康づくりの情報が不足	葉山
	5	健康づくりのための情報が少ない	大宝西
その他(4件)	1	健康に対する意識が低い	大宝西
	2	健康づくりに関心がある人が少ない	大宝西
	6	社会資源の活用がへた	大宝
	-	高齢者の自立を阻害している	治田西

D. 「障害」に関する地域課題のまとめ

課題	優先順位	具体的内容	小学校区
障害者に対する理解不足 (8件)	1	障害者と接する機会が少ない	葉山東
	1	専門的知識と情報がない	治田
	1	障害者に対する理解が不十分	大宝
	2	地域に出にくい環境がある	金勝
	2	障害について理解できていない	葉山
	2	障害に対する理解ができていない	葉山東
	2	地域コミュニティの受け皿が十分でない	治田
	2	障害者であるかどうかわからない	大宝西
現状が把握できていない (8件)	1	障害者の現状を把握できていない	金勝
	1	障害者の把握が難しい	葉山
	1	障害者の情報を把握できていない	治田西
	B1	障害者の方の情報が把握できない	治田東
	2	障害者の状況を把握できていない	大宝
	3	障害者の情報を地域で把握できていない	葉山東
	3	行政のバックアップづくり、情報の公開	治田
バリアフリー化、施設整備 (6件)	A1	障害者が外出しやすい環境が整っていない	治田東
	3	障害者の声が行政に届かない	大宝
	4	バリアフリーになっていない	金勝
	4	障害者の使用しにくい施設がある	葉山
	4	障害者を支える施設が足りない	葉山東
	5	障害者が住みやすい環境が整備されていない	大宝西
支援方法がわからない (4件)	1	障害のないものが何をしたいかわからない	大宝西
	C1	障害者の方の支援の仕方がわからない	治田東
	3	障害者への接し方がわからない	金勝
	3	どんな支援を望んでいるかわからない	治田西
社会参加の場がない (3件)	A2	障害者の社会参加の活動の場がない	治田東
	B2	障害者の方と接する機会が少ない	治田東
	4	地域とのふれ合いが少ない	大宝西
災害時の避難、支援体制 (2件)	2	災害時に安心して避難できるか不安	治田西
	3	災害時の支援体制ができていない	葉山

E .「コミュニティ」に関する地域課題のまとめ

課題	優先順位	具体的内容	小学校区
地域（活動）に対する意識低下 （16件）	1	防災・福祉に対する関心が薄い	葉山
	1	近所づきあいが難しい	葉山東
	2	自分の事ばかり考える（個人主義）	葉山東
	2	自治会活動に対する意識の低下、逃避	治田西
	2	思いやりが足りない	大宝
	2	近所の人顔が見えない	大宝東
	2	地域活動に参加したくない人がいる	大宝西
	3	地域で子どもを育てる環境がつぶれていく	治田西
	3	近所づきあいに理解がない	治田東
	4	地域行事、活動への意識が弱い	治田
	4	地域行事への関心が薄い	大宝
	5	職場と地域の両立が難しい	金勝
	5	行事参加が少ない（高齢化）	葉山東
	5	役をすることを嫌がる	治田東
	7	すすんで人の世話をする人が少なくなってきた	大宝西
	8	子どもの参加がない	葉山東
世代間、住民間の交流不足 （9件）	1	賃貸入居者との交流が図りにくい	治田西
	1	持ち家と借家住まいの人の考え方に違いが大きい	治田東
	2	世代を越えた人々がふれあえる場がない	葉山
	3	地域・世代間の交流が難しい	大宝
	3	地域内の交流があまりできていない	大宝東
	4	世代間の交流が図れていない	金勝
	4	団体どうしの交流がない	葉山
	4	世代間の意識の差	葉山東
4	世代間のギャップが大きい	治田東	
活動基盤の整備 （7件）	3	コミュニティ活動活性化の基盤ができていない	金勝
	3	道路、環境の整備の遅れ	治田
	4	コミュニティの基盤整備ができていない	治田西
	4	地域の集会所の活用が不十分である	大宝西
	5	福祉施設などハード面の遅れ	治田
	5	コミュニケーションを図る場の整備ができていない	大宝西
住民に関する情報が把握できない （6件）	8	道路整備が画一化されてない	大宝西
	1	住んでいる人の情報が把握できない	金勝
	1	住んでいる人の情報がよくわからない	治田
	1	地域の人顔が見えない	大宝西
	2	個人情報保護で住んでる人がわからない	治田東
	5	福祉活動に対する情報が少ない	葉山
人材（リーダー）の育成 （3件）	6	個人情報把握できない	葉山東
	1	リーダーの発掘がされていない	大宝
	2	リーダーが育っていない	金勝
地域組織の活性化 （3件）	3	リーダーの不足	葉山東
	3	まちづくり組織（地域振興協議会）の活動が弱い	葉山
	6	民生委員・児童委員と自治会の連携が十分でない	大宝西
その他 （3件）	7	地域の協力が無い	葉山東
	2	高齢者の教養を深められる場、機会が少ない	治田
	3	災害時の情報が十分でない	大宝西
	6	「福祉のまち」のイメージと実態にギャップがある	治田

## 5. 活動内容の具体的内容

第2回地域懇談会において、9つの小学校区で検討された各テーマに関する活動内容について分類した結果は以下の通り。

### A. 「高齢者」に関する活動内容のまとめ

活動内容	優先順位	具体的内容	小学校区
交流の場づくり (18件)	1	小さなグループで交流の場をもつ	葉山
	1	魅力ある老人クラブをつくる / 魅力あるサロンをつくる	治田
	1	小学校区単位で集まる場所をつくる	大宝
	2	行事を通して交流を行う	治田西
	2	近所に「お茶飲み会」をつくる	治田東
	2	地域に密着した居場所づくり(自治会単位)	大宝
	2	子ども会との交流 / 同じ趣味をもった人の集まりをつくる	大宝東
	3	高齢者の交流の場を設定する	金勝
	3	高齢者が集まる会の企画	治田
	3	自由に入出りできる(デパート方式)	大宝
	4	地域のクラブ活動をつくる	大宝西
	5	老人クラブ主体にサロン活動をする	葉山
	6	老人会サロンをつくる	治田東
	6	高齢者の立寄りやすい地域の手作りレストラン「シルバーレストラン」をつくる	治田東
	6	老人会サロンに誘う	治田東
	-	高齢者の集まる場づくりをする	葉山東
-	各年代の会できづなをつくる	葉山東	
-	食べたり飲んだりする行事を企画する	葉山東	
高齢者の情報把握 (2件)	1	高齢者リスト(名簿)の作成	金勝
	1	一人暮らし高齢者の方の名簿を地域でつくり声をかけあう	治田東
緊急時に備えた仕組み (2件)	1	ネットワークをつくる	治田西
	1	緊急時の対応システムをつくる	大宝西
高齢者への声かけ活動 (6件)	2	あいさつや声かけ運動をする	治田
	2	声をかけあう雰囲気づくりをする	大宝西
	4	遠慮がちな高齢者に何度も声かけをして外出を促す	治田東
	4	「何かあったら気楽に言ってね」と声をかける	治田東
	-	近所の人がかける	葉山東
	-	声かけ(挨拶)をする	葉山東
ボランティア活動 (2件)	2	地域ボランティアをつくる	治田
	5	地域の中で傾聴ボランティアのシステムづくり	治田東
高齢者への訪問活動 (2件)	2	隣近所をお互いに訪問しあう	金勝
	-	友愛訪問を行う	葉山東
人づくり (7件)	3	ボランティアに関心のある人を募集する	葉山
	4	老人クラブのリーダーの育成	葉山
	5	見守り・声かけの支援者を決める	葉山
	5	リーダー講習会を開く	葉山
	5	リーダー同士の交流会を開く(情報交換)	葉山
	8	地域の専門スタッフの養成 / リーダー養成研修会の開催	大宝
	-	リーダーになる人を養成する	葉山東

健康教室等 (4件)	3	老人クラブ等での勉強会を開催する	大宝西
	4	定期的で継続した健康教室の開催	大宝
	5	散策コースをつくる	大宝
	6	男の料理教室を開催する	大宝東
活躍の場づくり (4件)	4	興味のあること、得意なことを聞き出す	治田
	5	高齢者の活躍できる場をつくる	金勝
	6	体験農園をつくる	大宝東
	-	趣味を生かした事業の推進	葉山東
その他 (8件)	3	季節の移り変わりを感じてもらう、散歩に連れ出す	治田東
	3	家族が気をつける(講習会、サロン等)	治田西
	4	くりちゃんバス、くりちゃんタクシーを使いやすくするための提案	金勝
	5	市役所からの情報提供	葉山
	5	参加への呼びかけ	治田
	6	老人クラブの活動を知ってもらう場をつくる	大宝
	7	老人クラブの仕組みの見直し	大宝
	-	親から子へ文化や伝統を残す	葉山東

B.「子ども」に関する活動内容のまとめ

活動内容	優先順位	具体的内容	小学校区
地域ぐるみの子育て活動 (11件)	1	自然に挨拶できる地域の雰囲気をつくる	葉山
	1	地域交流の場をつくる	治田
	1	地域の伝統行事を大切にす	大宝東
	2	地域で子ども広場を開催する	治田西
	2	子どもの広場を充実させる	治田西
	3	子ども会と民生委員・児童委員が共同で行うサロンの実施	葉山
	3	親子、地域でバスツアーを開催する	治田東
	3	地域であいさつ運動する	大宝東
	4	地域の見守りを充実させる	大宝東
	5	地域で子どもを見守る	治田
世代交流への取り組み (5件)	5	あいさつ運動をする	治田西
	1	世代間の交流を促進する	葉山東
	1	自治会単位で世代間交流を実施	治田西
	2	学年及び世代交流の場をつくる	治田
	2	世代間の交流の場をつくる	大宝東
通学路の安全確保 (3件)	2	世代間の交流できる場をつくる	治田西
	1	通学路の立番を充実する	金勝
	1	スクールガードの活動を活発にする	治田東
子育て支援、親教育 (8件)	4	民間のスクールバスを誘致する	金勝
	1	教育委員会と学校と親の交流の場をつくる	大宝
	2	親と子の参加する事業を企画する	金勝
	2	親の教育をする場をつくる	葉山東
	2	読書会をする	治田東
	3	親を教育する場をつくる	治田西
	4	子育て研修会を実施する	葉山
	4	学ぶ場をつくる	治田
遊び場、遊びを教える (12件)	6	親子料理教室を実施する	葉山
	1	昔の遊びを教える会をつくる	大宝東
	2	子どもも大人も一緒になって楽しめる場(環境、公園)をつくる	葉山
	2	一人遊びをなくすためにたくさんの人数で遊べる遊びを教える	大宝
	3	子どもの自然体験の場をつくる	金勝
	3	遊びを教える地域ボランティアグループをつくる	治田
	4	自然を利用した遊び場をつくる	葉山東
	4	豊かな自然の中で遊びの和を広げる	治田西
	4	小中学校のグラウンドを利用する	治田東
	4	親子で楽しめる遊びの場をつくる	大宝
	5	昔の遊びを教える	治田東
	5	散策コースをつくる	大宝東
人づくり(2件)	6	環境整備をする	治田
	1	地域の指導者の掘り起こしをする	治田西
その他(2件)	3	登校班長(上級生)の研修をする	葉山東
	3	自治会単位・地区別にサロンを開く	治田西
	3	井戸端会議の場をつくる	大宝

C.「健康」に関する活動内容のまとめ

活動内容	優先順位	具体的内容	小学校区
健康教室等の開催 (8件)	1	健康教室をシリーズで開催する	葉山東
	1	地域で健康教室を開催する	大宝
	1	自治会館で運動の教室を続けて開催(みんなが参加できるように)	大宝西
	2	親への健康教育を考える会をつくる	葉山東
	2	簡単レシピの料理教室の開催	治田
	3	家族の健康料理教室を開催する	大宝
	5	料理を学ぶ機会をつくる	治田東
	5	安全な運動の仕方を学習する	治田東
健康活動の場づくり (8件)	1	地域で歩こう会の実施	治田
	1	運動が継続できる環境をつくる	治田西
	2	高齢者が得意な分野、特技を教える機会をつくる	葉山
	2	ふれあいまつりで健康知識を体験しながら理解するイベントを開催	大宝西
	3	学区全体で健康に関するイベントを開催する	大宝東
	4	地域でイベントをする	治田東
	4	簡単に楽しく健康づくりのできる場をつくる	大宝東
	5	地域で趣味の会をたちあげる	治田東
情報交換の場づくり (6件)	1	良かったことを教えあう	金勝
	1	独居老人のための話し合える場をつくる	葉山
	2	年代別の問題を話し合い考え合う機会を作る	金勝
	3	地域での情報共有(健康について考えあう)	治田東
	5	自治会が健康に関する情報交換	葉山
	6	行政等の専門家による情報提供の場を設ける	葉山
地域における健診の実施 (2件)	1	若いときから健診を受ける(自らの健康状態を知る)	治田東
	5	声をかけあって健康チェックと健診のすすめをする	大宝
心の健康の場づくり (4件)	2	癒しの場所をつくる	治田西
	2	笑うためのイベントを開催する	大宝
	3	自治会で楽しくつって食べて話す場をつくる	葉山東
	3	楽しい仲間づくり	治田
食環境の改善活動 (4件)	2	栄養について学ぶ場や話し合う場をつくる	治田東
	3	食環境づくり(健康を保つために)	治田西
	4	地域で野菜(無農薬)の栽培	葉山東
	7	季節の食材を使った会食会を開催する	大宝東
その他(6件)	3	足腰を鍛える	金勝
	3	地域の集まりの時に必ず体操する	大宝
	3	老人会の組織化をする	葉山
	4	地域(自治会)の高齢者が参加しやすい環境づくり	葉山
	5	ウォーキングマップの作成	治田東
	6	地域の集会所を禁煙にしてい	大宝

D.「障害」に関する活動内容のまとめ

活動内容	優先順位	具体的内容	小学校区
障害者との交流の場づくり (15件)	1	障害者及び保護者とのコミュニケーションを図る場をつくる	治田
	1	地域で障害のある方もない方もみんなが参加できる場をつくる	治田西
	1	地域で参加しやすい行事を開催する	治田東
	2	障害者との懇談の場をつくる	金勝
	2	障害者との交流の場をつくる	治田
	2	障害者団体の交流会に参加する	大宝
	2	障害者の家庭同士の交流の場をつくる	大宝西
	2	地域で交流の場をつくる	大宝西
	3	障害者と家族との交流の場をつくる	金勝
	3	障害者(児)との交流の機会をつくる	葉山
	3	障害者と交流する場を設ける	葉山東
	3	地域住民と交流の場を設ける	葉山東
	4	近所同士のコミュニケーションを図る	治田西
	4	障害者の家族との交流を深める	治田東
	5	障害者施設を訪問し交流する	大宝
理解する学習の場づくり (9件)	1	障害の特性を理解するための学習会をする	金勝
	1	障害を理解するための学習会をひらく	大宝
	2	障害についての研修の場をつくる	葉山
	2	作業所などを見学する	大宝西
	3	障害に対する学習の場をつくる	治田
	3	勉強会を開く	大宝西
	4	障害のある方から直接話を聞く場を設ける	葉山東
	4	地域で勉強会を行う	葉山東
	5	学校での教育を行う	葉山東
状況把握のための活動 (7件)	1	障害者にはたらきかけて情報を集める	葉山
	1	家庭訪問をしたりアンケートをとったりする	大宝西
	3	障害者の意見を聞く	治田東
	3	地域のコミュニケーションを良くする	大宝
	4	障害者のリストを作成する	大宝
	5	訪問をして情報を得る	治田西
	7	家族から情報を聞く	治田西
緊急時に備えた仕組づくり (5件)	1	地域で非常時における住民台帳をつくる	葉山東
	2	地域に関係機関の組織図をつくる	治田西
	3	緊急時に必要なものをリストアップして準備する	治田西
	5	地域で自主防災組織(障害者を含めた)をつくる	葉山
	6	福祉防災の地図をつくる	葉山
ボランティア活動の推進 (4件)	2	障害者のイベントに参加する(ボランティアに行く)	葉山東
	2	送迎ボランティアを確保する	治田東
	4	障害者の活動にボランティア参加を募る	金勝
	4	障害者団体の活動にボランティアとして参加する	治田東
環境の点検 (3件)	4	地域の危険箇所を確認する	葉山
	4	自治会内の危険箇所の調査点検	治田
	5	地域内の環境(バリア)を点検する	金勝
その他(2件)	4	地域の相談窓口をつくる	大宝西
	6	障害者と行政とのパイプ役を育てる	大宝



E.「コミュニティ」に関する活動内容のまとめ

活動内容	優先順位	具体的内容	小学校区
魅力あるイベントの開催 (6件)	1	多くの住民が参加する行事をする(自治会、学区)	葉山
	1	子どもを中心とした事業をつくる	葉山東
	1	魅力のある行事を開催する	治田
	3	子どもを中心とした事業を開催する	葉山
	3	みんなが参加できる事業をする	大宝
	4	みんなが参加できるイベントをする	治田東
世代交流、地域交流 (4件)	1	世代交流ができるイベントを定期的に行う	金勝
	1	文化・歴史を学ぶ	大宝
	2	地域の団体が交流することで情報を集める	葉山
	5	いろんな会との交流の機会をつくる	大宝東
地域活動の充実 (2件)	1	皆が好きだと思われる内容を企画する	大宝西
	2	身近なところでグループやサークルをつくる	治田
住民の情報把握(名簿) (4件)	1	住民台帳をつくる	治田東
	3	交流の場から情報を集める	金勝
	3	一戸建ては班長さんに把握してもらう	治田
	4	組単位(隣組)で確認できる体制をつくる	大宝西
意識啓発活動 (3件)	1	自治会活動の企画内容を工夫する	治田西
	4	助け合いの心を育てる活動をする	葉山東
	7	参加への啓発	治田西
人づくり (10件)	2	中高生をスタッフとしてイベントに参加してもらう	金勝
	2	人材を掘り起こす	葉山東
	2	人材を発掘する場をつくる	大宝
	2	若い人が参加しやすい事業を行う	大宝西
	2	役員は責任のバトンタッチをする	大宝西
	3	リーダーをフォローするしくみをつくる	葉山東
	3	リーダー、世話役の発掘、育成	治田西
	4	リーダーを捜す、ボランティアを探す	葉山
	4	リーダー育成、組織づくり	治田西
	5	人材情報収集	大宝
緊急時に備えた仕組づくり (2件)	3	自主防災体制をつくる	治田東
	4	地域をまわって情報を集める	大宝西
その他(13件)	2	子どもの居場所づくり	治田西
	2	あいさつ運動をする	治田東
	3	使いやすい手続きにする	大宝西
	4	情報提供する	大宝
	4	出にくい方の外出を支援する	大宝西
	5	足で情報を集める	葉山
	5	入居者に行事の参加を呼びかける	治田西
	6	オーナーは交流ができるよに働きかける	治田西
	6	ご近所づきあいを大切にする	大宝東
	7	入居者は役員をして自治会に対して意見を言う	治田西
	7	親への意識改革	治田西
	8	現状の点検・見直し	治田西
	9	具体的な候補地をあげ行政に働きかける	治田西

## 6. 活動内容の取り組み例

第2回地域懇談会における各グループの検討では、活動内容の優先順位の高いものについて、その具体的な取り組み方策を検討していただきました。その内容を以下に紹介します。

### (1) 金勝小学校区

#### A. 高齢者 テーマ：【高齢者リスト（名簿）の作成】

1. 概要 自治会単位で関係者が集まり情報交換をする。
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 自治会館
  - 時期 : 毎月1回
  - スタッフ: 自治会長、班長等（民生委員・児童委員）
  - 内容 : 高齢者のマップづくり
3. 準備すること
  - ・住宅地図
  - ・関係者は情報収集しておく
  - ・地域住民への周知、協力依頼
4. 課題
  - ・無理解者への対応

#### B. 子ども テーマ：【通学路の立番を充実する】

1. 概要 登校、下校時に地域ぐるみで立番する。
2. 具体的な活動内容
  - 各分団で日時、場所、当番を決めて立番する。
3. 準備すること
  - ・通学路を点検して危険箇所を特定する
  - ・時期：新学期までに
  - ・スタッフ：地域の各団体
4. 課題
  - ・リーダー不在
  - ・継続性

#### C. 健康 テーマ：【良かったことを教えあう場をつくる】

1. 概要 健康に関連する「良かった」と思うこと（食品、食事、運動など）を、地域の行事に参加して情報を共有する。
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 各活動場所（自治会館など）
  - 時期 : 毎月1回 自治会広報誌、IT通信
  - スタッフ: 健康推進員、健康に興味のあるボランティア
3. 準備すること
  - ・情報の取材と原稿づくり（デジカメ、パソコン）
  - ・各家庭へFAXで送信する
  - ・パソコン（メールで）
  - ・ポストを設置
4. 課題
  - ・パソコンやFAX等の普及を支援
  - ・個人情報の壁

D. 障害 テーマ：【障害の特性を理解するための学習会をする】

1. 概要 身体障害者との交流をし、障害についての理解を深める。

2. 具体的な活動内容

場所 : コミュニティセンター金勝 こんぜの里

時期 : 春(桜の時期) 秋(紅葉の時期)

スタッフ: 地域振興協議会、ボランティア

イベント: ハイキング(障害者との交流)

推進主体: 地域振興協議会

3. 準備すること

- ・道中の安全確認
- ・ボランティア募集
- ・参加者への案内
- ・車椅子、用具の確保

4. 課題 ・ボランティア確保

・予算の確保

E. コミュニティ テーマ：【世代交流が出来るイベントを定期的に行う】

1. 概要 各自治会の公園において定期的にグラウンドゴルフ大会を行う。

2. 具体的な活動内容

場所 : 各自治会の公園(広場)

時期 : 2ヶ月に1回 日曜日 午前中

スタッフ: グラウンドゴルフ有志(自治会、子ども会など年齢不問)

イベント: グラウンドゴルフ

推進主体: 各自治会

3. 準備すること

物品 : 競技道具

スタッフ: 現グラウンドゴルフ有志が集める

参加者募集: 各自治会が広報で募集する

4. 課題 幅広く参加者を集めること



## (2) 葉山小学校区

### A. 高齢者 テーマ:【小さなグループで交流の場をもつ】

1. 概要 夏祭り(運動会)で高齢者が楽しめる企画をする
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 自治会館
  - スタッフ: 組単位に集まる
  - イベント: 高齢者が参加しやすい内容を企画する
  - 推進主体: 自治会
3. 準備すること
  - ・日時、予算を決めておく/イベントのお知らせ/実行委員会との調整
4. 課題
  - ・高齢者のニーズ調査

### B. 子ども テーマ:【笑顔であいさつ 地域のみんな】

1. 概要 自然に挨拶できる地域の雰囲気をつくる
2. 具体的な活動内容
  - 内容 : 親子料理教室
  - 場所 : コミュニティセンター葉山
  - 時期 : 2月、5月、9月、12月
  - スタッフ: 健康推進員を中心に料理好きのボランティア
3. 準備すること
  - ・食材調達 もちより  
地域の農家へ子どもたちと一緒に協力依頼  
子どもが買い物に行く
4. 課題
  - ・対象者をどうするか(年齢、人数)
  - ・予算はどこから?(会費徴収?)

### C. 健康 テーマ:【独居老人のための話し合える場をつくる】

1. 概要 日頃の話しかけにより、出やすい環境をつくる。
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 自治会館
  - 時期 : 毎月1回
  - スタッフ: 民生委員・児童委員、女性部会、ボランティア(自治会内)
  - 内容 : 簡単な食事をとりながらお話を聞く
3. 準備すること
  - ・スタッフ: 自治会役員と民生委員・児童委員、ボランティアの募集
  - ・予算の確保: 自治会予算、行政の補助
  - ・自治会内での位置づけ
4. 課題
  - ・スタッフが日頃から話しかけて関係づくりをする
  - ・内容に変化を持たせる

D. 障害 テーマ：【障害者にはたらきかけて情報を集める】

1. 概要 アンケートを実施して対象者を把握する
2. 具体的な活動内容
  - 対象 : 各自治会ごと
  - 時期 : 年度当初（毎年度）
  - スタッフ：自治会役員と民生委員・児童委員、ボランティア
  - 事業 : アンケート調査（事業要望、要支援、登録志望、等）
  - 推進主体：地域振興協議会
3. 準備すること
  - ・アンケート内容の検討
  - ・ボランティアの募集、配布回収方法
4. 課題
  - ・アンケート拒否者への対応
  - ・ボランティアの募集
  - ・情報の保管

E. コミュニティ テーマ：【多くの住民が参加する行事をする】

1. 概要 子ども、障害者、高齢者等 多くの世代が参加できる事業をする。
2. 具体的な活動内容
  - 内容 : 「敬老会・球技大会」+ 防災訓練
  - 場所 : 小学校など人がたくさん集まれるところ
  - 時期 : 敬老の日あたり
  - スタッフ：各役員、団体代表、ボランティア（幅広い年代）
3. 準備すること
  - ・招待状を出す
  - ・会場の設定
  - ・子ども会への投げかけ



### (3) 葉山東小学校区

#### A. 高齢者 テーマ：【地域で世代を越えて集まる場をつくる】

1. 概要 自治会などで世代を越えて交流できる場をつくる  
(一人暮らし高齢者、男性の高齢者)
2. 具体的な活動内容
  - ・ボランティア活動(環境整備)
  - ・趣味を生かした活動(スポーツ)
  - ・子どもを中心とした活動(幅広い年代)
3. 準備すること
  - ・リーダーになる人を中心として幅広い年代の人たちに参加してもらうよう行事内容を工夫する
4. 課題
  - ・継続して事業を実施していくことが大切
  - ・参加しやすい時期・時間帯の設定

#### B. 子ども テーマ：【世代間の交流を促進する】

1. 概要 地域の活動に全員参加できる内容、しくみづくりをする
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 日向山
  - 時期 : 春、秋
  - スタッフ: 子ども会(PTA)、自治会、老人会
  - イベント: 自然に親しむ体験企画
3. 準備すること
  - ・日向山整備
  - ・企画する人の組織づくり
  - ・ポスター作成
4. 課題
  - ・日向山を利用する際の許可申請はどこ?
  - ・対象者のチーム分け、人数は?

#### C. 健康 テーマ：【健康教室をシリーズで開催する】

1. 概要 料理、運動、教養等各種テーマで継続して開催
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : コミュニティセンターまたは各自治会館その他をまわる
  - 時期 : 毎月1回
  - スタッフ: その分野ごとに得意な人に依頼する(ボランティア)
  - イベント: 料理教室、登山、ウォーキング等
  - 推進主体: 地域振興協議会を中心に実行委員会
3. 準備すること
  - ・得意な人を捜す(人材探し) 募集と推薦
  - ・場所の確保
  - ・保険に加入する
  - ・安全確認
4. 課題 3.と同じ

D. 障害 テーマ：【地域で非常時における住民台帳をつくる】

1. 概要 災害時（非常時）に備えて各自治会単位で住民台帳をつくる
2. 具体的な活動内容
  - ・各自治会ごとに担当者と期限を決めて、全住民の台帳をつくる
  - ・支援を必要とする人は自己申告してもらう
  - ・台帳管理は自治会長（民生委員・児童委員）
  - ・年2回程度見直しを行う
3. 準備すること
  - ・台帳様式と自己申告内容の検討
  - ・自治会内での推進主体をつくる
4. 課題
  - ・個人情報をいかに保護するか
  - ・支援を必要とする人にいかに申し出てもらえるか

E. コミュニティ テーマ：【子どもを中心とした事業をつくる】

1. 概要 高齢者から子どもへ昔の遊びを教えてもらう
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : コミュニティセンター、小学校
  - 時期 : 毎月第三土曜日
  - スタッフ : コミュニティセンター活動推進委員、老人クラブ、有志ボランティア
3. 準備すること
  - ・場所：部屋の確保
  - ・スタッフ：広報誌・ポスターによる募集
  - ・物品：遊び道具
4. 課題
  - ・予算
  - ・チームづくり



(4) 治田小学校区

A. 高齢者 テーマ：【魅力あるサロンをつくる】

1. 概要 魅力あるサロンをつくる
2. 具体的な活動内容  
場所 : 各自治会館  
時期 : 年1回 午前中  
スタッフ: ボランティア  
推進主体: サロン世話人
3. 準備すること
  - ・興味のあること、得意なことを聞き出す
  - ・ボランティアスタッフの募集
4. 課題
  - ・ボランティアの募集
  - ・イベントの企画

B. 子ども テーマ：【地域交流の場をつくる】

1. 概要 異世代交流に参加することで親の教育力を高める
2. 具体的な活動内容
  - ・自治会夏祭り
  - ・各区民運動会
3. 準備すること
  - ・協議内容の工夫
  - ・役割分担
  - ・参加賞の工夫
  - ・魅力あるお知らせ
4. 課題
  - ・スタッフの掘り起こし
  - ・予算の検討

C. 健康 テーマ：【地域で歩こう会の実施】

1. 概要 安心して誰もが歩けるコースで「歩こう会」を継続して実施する
2. 具体的な活動内容  
集合場所: 公園  
時期 : 春、秋 休日(月1回)  
スタッフ: 自治会の役員  
推進主体: 自治会  
内容 : 30分~1時間のコースを歩く  
マンネリ化しないように年間のイベントを考える 仲間づくり
3. 準備すること
  - ・安全なコースの選定
  - ・引率者、監視員の指導
  - ・持ち物、着るものの指導
  - ・対象者: 自治会員全員
4. 課題
  - ・自治会行事が増えて役員の負担が増える



D. 障害 テーマ：【障害児者との交流の場をつくる】

1. 概要 カラオケで障害児者との楽しい交流をしよう

2. 具体的な活動内容

場所 : コミュニティセンター治田

時期 : 年3回(6月、11月、2月)

スタッフ: 障害者、保護者、地域振興協議会、民生委員・児童委員  
中学生以上のボランティアによる実行委員会

イベント: カラオケ大会

3. 準備すること

- ・会場使用申請、実行委員会開催
- ・会場準備及び備品調達
- ・ボランティアの募集
- ・案内、チラシの作成
- ・参加賞の準備

4. 課題

- ・障害児者への参加の呼びかけ、送迎
- ・ボランティアの確保

E. コミュニティ テーマ：【魅力のある行事を開催する】

1. 概要 みんなが参加できる行事(仮称: 治田住民まつり)

2. 具体的な活動内容

場所 : 小学校のグラウンド

時期 : 春、夏、秋 3回

スタッフ: 住民有志

イベント: 住民により検討

推進主体: 住民有志

3. 準備すること

- ・スタッフ募集
- ・内容のアンケート
- ・スポンサーの確保

4. 課題

- ・イベントの企画
- ・住民の参加呼び込み



## (5) 治田西小学校区

### A. 高齢者 テーマ:【ネットワークをつくる】

1. 概要 緊急時に困ることのないような情報の共有化を図る(高齢者、一人暮らし等)
2. 具体的な活動内容  
組・班で情報把握、共有化を行う
3. 準備すること
  - ・イベントを通して交流・仲間づくりを行う
  - ・運動会、夏祭り、サロン、ふれあいまつり
4. 課題
  - ・住民の意識改革/魅力あるイベント
  - ・きっかけづくり(声かけ)

### B. 子ども テーマ:【自治会単位で世代間交流を実施】

1. 概要 自治会館等で子どもを育てる意識を高めるために、三世代交流会を実施
2. 具体的な活動内容  
場所 : 自治会館  
時期 : 不定期 月4回  
1.5~2時間で時間帯は曜日による  
スタッフ: ボランティア 5名  
内容 : 宿題、遊び  
推進主体: 子どもを育てる会
3. 準備すること
  - ・ボランティアの募集
  - ・費用、参加費(工作材料など)
4. 課題
  - ・参加しやすい日時の設定

### B. 子ども テーマ:【地域の指導者の掘り起こしをする】

1. 概要 地域の指導者が活躍できる場をつくる
2. 具体的な活動内容
  - ・地域でアンケートを実施する(得意分野を知る)
  - ・人材バンクを設ける  
スタッフ: 地域の育成担当、子ども会  
推進主体: 自治会
3. 準備すること
  - ・アンケートの作成(内容検討)
4. 課題
  - ・人材バンクに登録してくれる人がいないかもしれない

### C. 健康 テーマ:【運動が継続できる環境をつくる】

1. 概要 いつでも誰でも参加できる健康づくりの場(行事)をつくる
2. 具体的な活動内容  
場所 : 施設の開放  
時期 : 毎日(指導者がいるのは週1回又は月1回)  
活動方法: 自主かつどう講習会(健康づくりの)  
推進主体: 地域振興協議会(小地域化)

3. 準備すること

- ・指導者の依頼
- ・施設の借用
- ・安全確認
- ・運動器具（用具）
- ・健康器具（血圧計、万歩計など）

D. 障害 テーマ：【地域で障害のある方もない方もみんなが参加できる場をつくる】

1. 概要 イベント（サロン、避難訓練等）を開催してコミュニケーションを図る

2. 具体的な活動内容

- ・ふれあいサロンの開催
- ・避難訓練の実施

場所 : 自治会館及び公園

時期 : ・サロン：毎月第3日曜日  
・訓練 : 年1～2回

スタッフ：自治会住民

推進団体：自治会・各種団体

3. 準備すること

- ・予算（自治会総会）
- ・計画書の作成

4. 課題

- ・イベントの企画
- ・実施時期

E. コミュニティ テーマ：【自治会活動の企画内容を工夫する】

1. 概要 親・子どもの参加しやすい行事を増やす

2. 具体的な活動内容

場所 : 各自治会

時期 : 随時

スタッフ：自治会役員及びボランティア

イベント：左義長 昔遊びなど

推進主体：自治会各種団体

3. 準備すること

場所 : 菟神社

時期 : 1月第2週

スタッフ：自治会役員及びボランティア

推進主体：自治会

4. 課題

- ・場所の確保
- ・竹等材料の確保



## (6) 治田東小学校区

### A. 高齢者 テーマ：【一人暮らし高齢者の方の名簿を地域でつくり声をかけあう】

1. 概要 近所に「お茶飲み会」をつくる
2. 具体的な活動内容  
カラオケ、囲碁、将棋、歌声喫茶、魚釣り会を定期的に関く 名簿作成
3. 準備すること  
・近所の有志を募り、得意分野で役割分担
4. 課題 ・どこまで馴染みの関係になって名簿づくりに協力していただけるか

### B. 子ども テーマ：【読書会をする】

1. 概要 親子で参加してもらい、昔の遊びやスポーツ等を交えながら、読み聞かせをして子どもの情操教育をする
2. 具体的な活動内容  
場所 : 自治会館、多目的広場等  
時期 : 年2～3回  
スタッフ：ボランティア有志  
イベント：スポーツ、昔の遊び  
推進主体：自治会、子ども会、PTA
3. 準備すること  
・参加チラシ  
・指導者
4. 課題 ・参加者の募集方法

### C. 健康 テーマ：【自らの健康状態を知るために健診を受ける人を増やす】

1. 概要 悪いところが出てない若い頃から、必ず健診を受けて自分の身体の状態を知る。勤めていなくて家にいる人や自営の人、子育て中の若いお母さん、受けにくい人が受けられるように自治会単位で健診を実施する。
2. 具体的な活動内容  
場所 : 各自治会館  
時期 : 通年 日をかえて会場をまわる  
スタッフ：健診業者、自治会の役員、健康推進員、地域の中のボランティア  
内容 : 健康診断 健診後に結果を話し合う学習会 料理教室・運動教室  
推進主体：地域振興協議会を中心に実行委員会
4. 課題 ・地域に出ない人をどうするか/継続性をもたせるにはどうするか  
・人材の掘り起こし(公募、口コミ) ボランティアにつなげていく  
いろんな人材が必要(啓発スタッフ、お迎えスタッフ、子どもを面倒見るスタッフ、看護師さんなどのスタッフ、栄養士さんなどのスタッフ)

### D. 障害 テーマ：【地域で参加しやすい行事を開催する】

1. 概要 地域でバーベキューとカラオケの会を開催する
2. 具体的な活動内容  
場所 : なごやかセンター 駐車場  
時期 : 春と秋 年2回  
参加者 : 障害者、家族、地域の住民

スタッフ：送迎ボランティア、介護ボランティア、  
地域振興協議会、民生委員・児童委員  
各障害者団体の長

3．準備すること

- ・ボランティアの募集、参加案内
- ・材料、備品の調達、場所の下見

4．課題

- ・費用の確保 / ボランティア・スタッフの確保 / 緊急時の対応 / トイレの確保
- ・参加者の把握 / 送迎用の車の確保 / 家族の協力体制

E．コミュニティ テーマ：【住民台帳をつくる】

1．概要 災害時に助け合える町をつくるために、住んでいる人の情報を把握する

2．具体的な活動内容

範囲：自治会

自治会役員会で検討し、アンケートを記入してもらい、回収する。

自治会長が保管する。ただし、記入内容は個人の自由とする

推進主体：自治会役員会

3．準備すること

- ・アンケートの内容を検討する

4．課題

- ・実施するにあたり、住民の理解を得られるか
- ・財源



## (7) 大宝小学校区

### A. 高齢者 テーマ：【小学校区単位で集まる場所をつくる】

1. 概要 自由に高齢者が出入りできる生きがい活動のできる場をつくる
2. 具体的な活動内容  
場所 : コミュニティセンター(大宝)  
時期 : 月1回 午前中  
スタッフ: ボランティア  
イベント: サロン喫茶他  
推進主体: ボランティアグループ
3. 準備すること  
・場所: コミュニティセンターの畳の部屋  
・スタッフ: ボランティアグループをつくる
4. 課題 ・スタッフの募集・講習/イベントの企画

### B. 子ども テーマ：【教育方針を共有するために】

1. 概要 学校、教育委員会、家庭の教育方針を一致させることで子どもが安心でき、迷わないようにする
2. 具体的な活動内容  
場所 : 学校、コミュニティセンター  
時期 : 前期の初め(4月)  
後期の初め(10月)  
スタッフ: 教育委員会、学校、PTA  
推進主体: 教育委員会、学校、PTA
3. 準備すること  
・会場の確保  
・啓発のビラ作成、配布
4. 課題 ・託児  
・ニーズの掘り起こし  
・参加者の募集方法

### C. 健康 テーマ：【地域で健康教室を開催する】

1. 概要 健康に関する教室を開催する  
(生活習慣病をシリーズで開催する/最後は楽しいイベントを開催)
2. 具体的な活動内容  
場所 : 自治会館  
時期 : 平日 19:30~(定期的 月1回開催)  
スタッフ: 市の保健師、医療関係者、自治会役員  
イベント: 生活習慣病をシリーズで学習し、最後は心の健康づくりのために笑いのイベントを開催、実践する  
内容 : 健康診断 健診後に結果を話し合う学習会 料理教室・運動教室  
推進主体: 自治会
4. 準備すること  
・講師  
・スタッフの調整

D. 障害 テーマ：【障害を理解するための学習会をひらく】

1. 概要 誰もが障害を理解するための学習会を開く
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 各自治会館
  - 時期 : 月1回
  - スタッフ：自治会福祉担当、当事者、ボランティア
  - イベント：学習会、交流会
  - 推進主体：自治会福祉担当
3. 準備すること
  - ・参加案内作成
  - ・ボランティア募集
  - ・学習内容の検討
4. 課題
  - ・障害の種類
  - ・学習の進め方

E. コミュニティ テーマ：【文化・歴史を学ぶ】

1. 概要 地域の人に文化・歴史を聞く
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 自治会館
  - 時期 : 月1回以上
  - スタッフ：先人達、仕掛人
  - イベント：体験学習
  - 推進主体：自治会
3. 準備すること
  - ・先人達（講師）依頼
  - ・参加者の募集
4. 課題
  - ・ニーズの掘り起こし
  - ・企画（みんなが楽しめる、学べる）
  - ・運営（つづけていくには？）



( 8 ) 大宝東小学校区

B . 子ども テーマ :【地域の伝統行事を大切にする】

- 1 . 概要 楽しい盆踊り大会を開催する ( 小学校区全体 )  
正調の部と仮装の部 ( 優秀者は表彰する )
- 2 . 具体的な活動内容  
場所 : 大宝東小学校 ( 雨天決行 )  
時期 : 夏休み  
スタッフ : 人づくり部会  
イベント : ちょうちんを子どもがつくる / 高齢者が子どもに盆踊りを教える  
推進主体 : 人づくり部会
- 3 . 準備すること
  - ・ やぐら・紅白の幕 / 踊りの人数を確保 / 団扇、模擬店 ( 業者に任せる )
  - ・ 音頭とり、踊りの先生
- 4 . 課題
  - ・ 人集めと金集め
  - ・ 遊具のチェック

B . 子ども テーマ :【昔の遊びを教える会をつくる】

- 1 . 概要 想像力豊かな子どもを育てるために昔の遊びで楽しみましょう
- 2 . 具体的な活動内容  
場所 : 自治会館  
時期 : 月 1 回  
スタッフ : 遊びを知っているボランティアがグループで各自治会を交互に廻る  
推進主体 : 自治会
- 3 . 準備すること
  - ・ 遊び道具の材料
  - ・ 一緒に遊び、協力してくれるボランティアの募集
  - ・ 啓発チラシをつくる
- 4 . 課題
  - ・ スタッフの募集・支援・発掘
  - ・ 子どもが継続して参加してもらうための工夫





## (9) 大宝西小学校区

### A. 高齢者 テーマ：【緊急時の対応システムをつくる】

1. 概要 自治会内の一人暮らし高齢者のリストを作成する
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 自治会館
  - 時期 : 平成19年1月から
  - スタッフ: 自治会役員、民生委員・児童委員、老人クラブ役員有志
  - 推進主体: 自治会
3. 準備すること
  - ・住宅地図
  - ・把握している情報のもちより
4. 課題
  - ・追跡調査の実施

### C. 健康 テーマ：【生活習慣改善のための運動教室を開催する】

1. 概要 身近な自治会館で運動の教室をシリーズで開催する  
(生活習慣病についての話を盛り込む)
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 自治会館
  - 時期 : 毎月1回 日曜日 10:00~
  - スタッフ: 運動に関する講師、自治会の役員、健康推進員  
市の保健師、医師、栄養士
  - イベント: 年1回のふれあいまつりで健康に関する体験学習を開催
  - 推進主体: 自治会
3. 課題
  - ・お金をかけないでできるように地域の人材発掘
  - ・実施内容についてアイデア募集
  - ・スタッフの募集
  - ・リーダーの発掘

### D. 障害 テーマ：【家庭訪問をしたりアンケートをとったりする】

1. 概要 障害者とその家族が何を求めているか知る
2. 具体的な活動内容
  - 場所 : 自治会(全戸)
  - 時期 : 5月下旬
  - スタッフ: 自治会役員、ボランティア
  - 推進主体: 自治会の会
3. 準備すること
  - ・自治会名簿
  - ・聞き取り用紙(アンケート用紙)
  - ・事前通知文書
4. 課題
  - ・自治会での承認
  - ・聞き取り内容の作成
  - ・個人情報の取り扱い

E . コミュニティ テーマ :【皆が好きだと思われる内容を企画する】

- 1 . 概要 子ども、若い人、障害者、高齢者もすべて住民が参加できる活動を行う
- 4 . 課題
  - ・いかにして実行するか
  - ・参加したくない活動にも参加するという意識を住民が持つかということ





資料4：地域福祉計画策定委員会委員名簿

(H18.10.2～H20.3.31) (敬称略)

構成	役職名	委員名	備考	
公募市民		清水和美		
社会福祉を目的とする事業者	地域福祉分野	社会福祉協議会会長	原田昇	
	高齢者分野	特別養護老人ホーム淡海荘荘長	三木源司	
	障害者分野	なかよし福祉会理事長	宮城安雄	
	子ども・家庭分野	グランマの家保育園園長	北田勇	
	保健・医療分野	草津・栗東医師会代表(前任)	松下 敞	～H19.3.31
	保健・医療分野	草津・栗東医師会代表	宇都宮 琢史	H19.4.1～
社会福祉に関する活動を行う者	ボランティア・NPO 団体関係者	ボランティア・市民活動支援センター	鈴木 喜美子	
	民生委員児童委員	民生委員児童委員協議会連合会長	三浦 忠男	
	民生委員児童委員	民生委員児童委員協議会連合会代表	里内 利加	
	女性団体関係者	女性団体連絡協議会会長	尾田 昭代	
	学校関係団体	子ども会指導者・育成者連絡協議会会長 (前任)	佐々木 元秀	～H19.3.31
	学校関係団体	子ども会指導者・育成者連絡協議会会長	田中 康子	H19.4.1～
	障害者団体関係者	心身障害児(者)連合会会長	片岡 茂夫	
	高齢者団体関係者	老人クラブ連合会会長	青木 藤和	
	地域コミュニティ組織 関係者	自治連合会会長(前任)	田中 廣治	～H19.3.31
	地域コミュニティ組織 関係者	自治連合会会長	山本 喜三雄	
	地域コミュニティ組織 関係者	自治連合会会長代理	杉本 貞夫	H19.4.1～
人権対策関係者	同和対策促進連絡協議会代表	田中 一夫		
教育関係者	治田小学校校長	田中 和子		

印は策定委員長  
印は策定副委員長